

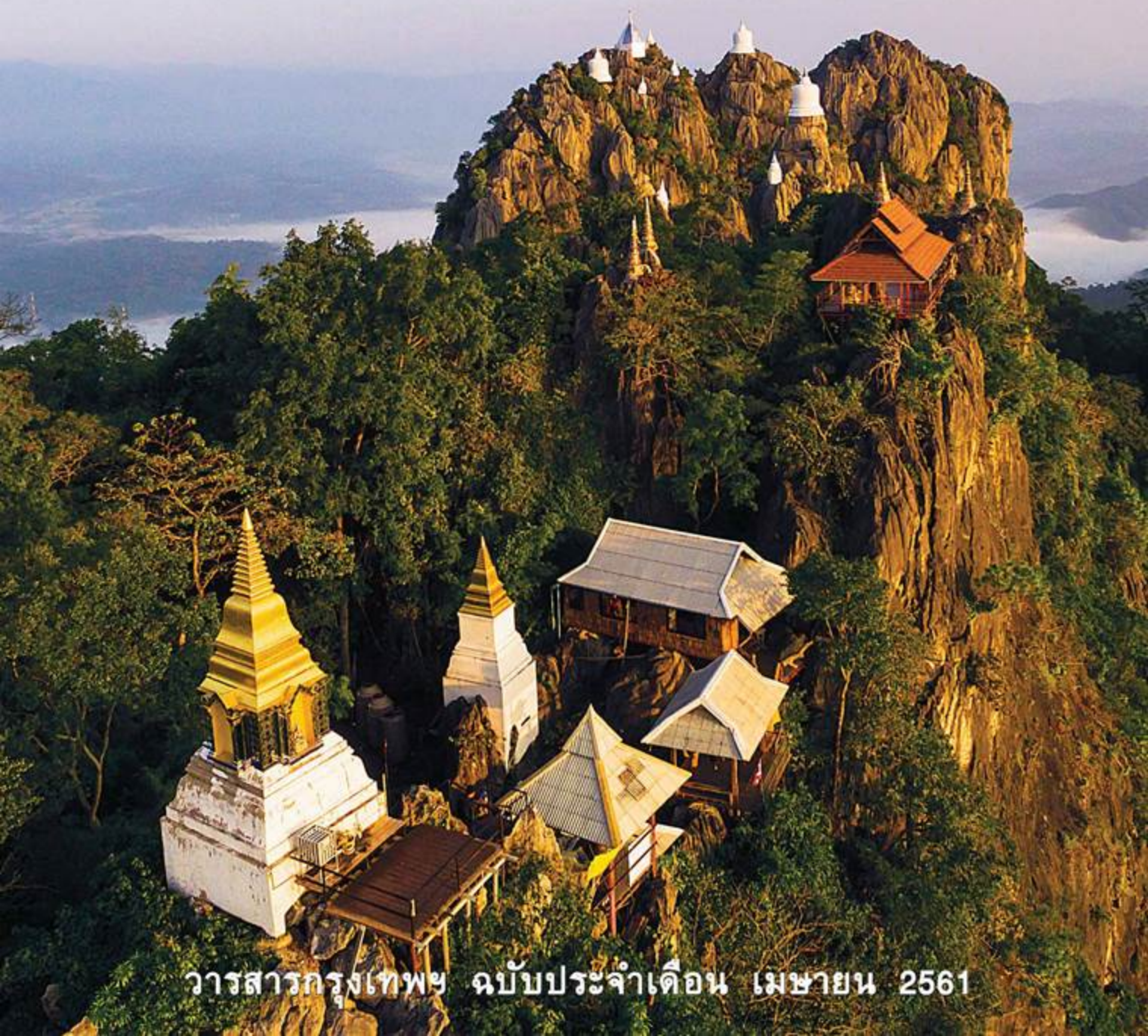
วารสารกรุงเทพฯ

クンテ-フ。

2018 APR  
VOL 26 (602)



泰国日本人会



วารสารกรุงเทพฯ ฉบับประจำเดือน เมษายน 2561



P50



P57



表紙：ワット・ブラブッタバートブーバーデー  
場所：ランパーン県ジェーホーム郡

UNSEEN THAILAND 未だ見ぬタイへ

北部ランパーン県の標高815mの断崖にそびえるお寺です。かねてより仏足石が安置されている場所として信仰を集めていましたが、2004年、ラーマ4世のご生誕200年を機に寺院を建立。仏塔や鐘は10年以上の歳月をかけて村人によって運ばれました。山の麓から中継地点までの3kmはソンテウなどを利用、そこから頂上まで徒歩1時間程度です。

写真提供/タイ政府観光局

Copyright of The Tourism Authority of Thailand

4月号 目次

【特集】

03 中学1年生の「多文化理解学習」  
ODAの最前線を訪ねて考えた  
日本の国際協力

岡田華風 田代航介 加賀颯人 柘植智裕 山口明希 森 寧香  
泰日協会学校 中学部1年学年主任 大塚秀和  
国際協力機構(JICA)タイ事務所次長 鯉沼真里

【活動報告】

- 38 第20回クルンテープ写真倶楽部写真展を終えて  
【文化部】クルンテープ写真倶楽部
- 42 第21回陶楽の会作品展を終えて【文化部】陶楽の会
- 44 サムローイヨート国立公園へ吟行【文化部】バンコク短歌会
- 46 新年会及び総会【事業部】懇和会
- 47 新年会を行いました【文化部】国際結婚友の会
- 48 新春コンサート 中川恵里 ピアノ四重奏【婦人部】
- 50 大人気! 日本人会餅つき大会【日本人会】
- 58 フォト掲示板

【学校だより】

- 19 中学2年生のシンガポール修学旅行  
泰日協会学校 中学部2年学年主任 高平智子  
歴史を学んだ意義ある旅行 中本 花 大学生と英語で会話 藤山真帆  
準備の成果を「平和セレモニー」で発揮 清原令偉

【投稿】

- 52 クルンシィ・アユタヤ『絆』駅伝2018に参加しました  
日本人会事務局

【作品発表】

- 18 メナム旬会
- 23 五行歌



P54

【連載】

- 12 河の都アユタヤ レヌカー・M  
トライローカナート王の大本生経(1)
- 24 バンコクの日本人 村嶋英治  
日本人第一回移民の碑に関する新事実
- 54 タイのお菓子は二度おいしい ムシカシントーン小河修子  
お米のキャラメル ガラメー  
家族と過ごすソンクラーンの賑わいととも

【広報欄】

- 31 理事会議事録(2月度)
- 35 本館一般図書館 新館図書紹介
- 37 日本人会会員証を使えるお店
- 55 会員動向
- 56 ゴルフ部月例会成績
- 56 編集後記
- 57 タイ国日本人会として過去最大

800万パーツ相当の献血車を寄贈

◎特集

中学1年生の

「多文化理解学習」

ODAの

最前線を

訪ねて考えた

日本の

国際協力

泰

日協会学校の中学1年生が、「多文化理解学習」の一環として、政府開発援助ODAの大型プロジェクト、企業や国際協力機構JICAのボランティアが活動する現場を今年も訪ねました。都市鉄道パープルライン、レムチャパン港、バンケン浄水場、スワンナプーム国際空港、内視鏡の医療実習施設、豊学校の六つのコースで、国際協力の最前線に触れた生徒たち。彼らが何を思い、現場で迎えた担当者は何を託したか。その一部をご紹介します。特集です。





都市鉄道コース

中央管理室  
車両基地を見学  
タイへの  
協力の中に生きる  
日本の技術を見る



輸送船の中  
自動車が見学  
積み込まれる  
輸出入の現場を  
見学

レムチャバン港コース

## JICAから生徒の皆さんへ

### 【都市鉄道パープルライン】

2016年8月に開通したチャロン・ラーチャターム（通称パープルライン）はノンタブリとバンコク都心部をつなぐ線で、日本の円借款が高架、駅、車両基地等土木工事に活用され、運営を担うBEM社から日本企業共同事業体が車両・システムとそのメンテナンスを受注しています。日本から海を渡り納入された車両とその運行システムについて、日々タイの方々とメンテナンスに励むJTT社の皆様より、当地での仕事の醍醐味、困難、鉄道豆知識など幅広くお話を伺いました。普段は入れない中央管理室や車両基地も見学し、タイへの協力の中に生きる日本の技術を理解していただけたものと思います。日タイの協力や鉄道の魅力など今後も生徒の皆さんが自身の関心を深めていただけたらと思います。

1年3組 岡田華鳳

## 普

段は見る事ができな  
所が見られておもしろか  
つたです。日本の電車と違い、  
パンタグラフがなくても走る  
ことができるところを知るこ  
とができておもしろいなと思  
いました。

担当の方が、「仕事を通して  
横浜から車両を船で送るとこ  
ろを見られた。」というよう  
話をしてくださり、仕事って  
そういう特別な場面に会える  
こともあるのだ、良いな、と  
思いました。

実際にパープルラインの車  
両に乗って、開通してまだ2  
年ということもあり、私が普  
段利用しているBTSより車

両そのもの（外も内も）や、駅  
のホームがきれいだなという印  
象を受けました。

道の途中には、まだ屋根の低  
い家が多くて、駅の近くには作  
っている最中の背の高いマンシ  
ョンや大きなショッピングモ  
ール等もあって、BTSの周辺よ  
りもビルが少なく、まだ発展  
途上でこれからもっとビルが増  
えていくのかなと思いました。  
数年後には、もっと人も増えて、  
利用者も増えて、今日話を伺っ  
たように6両編成になるのかな  
と思います。これからあの周り  
がどうなっていくのが、楽し  
みです。

## JICAから生徒の皆さんへ

### 【レムチャバン港】

レムチャバン港は、1980年始めにバンコク  
首都圏の工業化の過度な集中を回避するため  
に整備された東部臨海開発の一部で、日本  
は円借款や技術協力を通じて支援しました。  
2016年の世界の港湾別コンテナ取扱量ラン  
キングでは、東京港や横浜港を上回る20位  
に位置する貿易港にまで発展しており、近  
年は東部経済回廊（EECプロジェクト）と  
しても注目を浴びています。今回は、NYK  
RORO Thailand Co., Ltd. の伊藤様の協力  
のもと、普段は入ることができない自動車  
船の中で、自動車が積み込まれる輸出入の  
現場を見学しました。日本が協力をしてから  
何十年の月日がたった現在においても、タイ  
の貿易や産業発展を語るうえでレムチャバン  
港は欠かせません。実際に現場を見ること  
で、日本の国際協力がタイ経済の発展に果た  
してきた役割を少しでも理解してもらえれ  
ば嬉しく思います。

1年5組 田代航介

## 行

きと帰りのバスが長かつ  
たけれど、その分すごい  
ものを見られて良かったです。  
そして、船の大きさがとても大  
きくて驚きました。あの間隔で  
車を積んでいくのはすごいし、  
船の中をけっこう速い速度で走  
っていたのも驚きました。操縦  
室もいろんな機械があつてかつ  
こよかったです。さらに、いろ  
んな国の人に乗っていて英語で  
話していたので、まさに国際協  
力だと思いました。国の違う人  
が協力してあの大きい船を動か

していて、海運がなくなったら  
世界中に影響が出るので、あの  
港にいる人全員が世界を支えて  
いるのだと思いました。今日は  
驚きの連続で楽しかったです。  
中でも一番驚いたのが船の中の  
床の高さを自由に換えられるこ  
とでした。バスを積むならバス  
に合わせて変えたりして、とて  
も効率良く運ぶ工夫がされてい  
てすごい船だと思いました。1  
回でいいからあんな船に乗って  
海に出てみたいです。

## 僕

は編入してきたので、下調べをよくせずに校外学習に行くことになりましたが、班の人がくれたプリントや、現地の方のお話などが分かりやすく、よく理解できました。

今回聞いた話で僕が特に驚いたのは、水がきれいなのか、汚いのかを確かめる方法です。専門の機械などでしっかりとデータを取る以外にも、係の人が「魚が生きているか死んでいるかで調べるのだよ」とおっしゃって、とても驚きました。理由を聞いてみると、水がきれいだと魚が住みやすいという理由だったので、納得できました。また、こんなに身近なもので水質

を調べることができるのはすごいなと思いました。他にも、JICAがタイの人と交流するにあたって大変だったことはなにか、という質問に対して、「言葉の壁」があつて、違う言語を使う上でコミュニケーションが取りにくいとおっしゃっていたことに対しては、国際的な仕事をする上で、コミュニケーション能力はとても大切なのだと改めて実感しました。今回の校外学習でバンケン浄水場に行ったことは、将来、大人になって、色々な人とコミュニケーションを取る上でとても有意義なものになると思います。

## JICAから生徒の皆さんへ

## 【バンケン浄水場】

800万人を超えるバンコク首都圏に水道水を供給しているタイ首都圏水道公社。JICAとは1979年以来、円借款や技術協力等の長きにわたる協力パートナーです。バンケン浄水場は日量440万トンを給水する東南アジア最大級の巨大浄水場で、今では水道事業が現在進行形で進んでいる近隣諸国から研修生を受け入れるまでの技術・知見を持つようになっていきます。バンケン浄水場の職員の方々から浄水場の歴史や日本による協力について説明いただいた後、実際の浄水場を見学してきれいな水が供給されるまでの過程とその管理システムを実際に目にしてもらいました。毎日何気なく使っている水道水にも日本の技術・協力が役立っていることを実感し、国際協力に少しでも興味をもってもらえたらと思います。

## 空

港コースに参加できると分かった時は、とても嬉しく思いました。行った先で様々なことを学ぶことができました。一番最初に行った空港博物館では、タイの飛行機に関する歴史を知ることができ、とても興味深かったです。また、空港の様々な施設が9という数字にこだわって作られていることがわかり、面白いと思えました。ODAに関わる部分で、事前に調べた床冷房や、大空間構造に

関する展示をみて、日本の技術は本当に役に立っているのだなとわかって嬉しく思いました。また、今後の増設により、900万人の人が利用できる空港になると聞くと、大きな驚きとともに、楽しみになりました。そして、カーゴの見学では、大きな設備と多くの荷室がたくさんの人によって動かされているのはとても感動的でした。今回の空港見学が将来役立つと思います。

## JICAから生徒の皆さんへ

## 【スワンナプーム国際空港】

「黄金の大地」という意味のスワンナプーム国際空港。自動危険物探知装置、巨大鉄鋼による柱のない大空間、床冷房システムなど最新技術を備えた東南アジア最大規模の国際ハブ空港です。今回の国際理解学習では、今では年間33万便、5500万人（いずれも2016年）が利用するにいたった空港の姿、そして普段は見ることの出来ない保税倉庫の見学を通じ、物流における空港の役割についても学びました。空港博物館の見学では、より空港が身近に感じられたと思います。空港を利用する度に、今回の経験で学んだこと、日本の国際協力について思い出してもらえればと思います。

巨大浄水場で  
毎日使う  
水道水にも  
日本の技術  
協力が  
役立っている  
ことを知る



パンケン浄水場コース

最新技術を備えた  
東南アジア  
最大規模の  
国際ハブ空港の  
役割を体感



空港コース

本物の内視鏡を  
使って実習  
タイの人々の  
命を守る  
日本企業の  
貢献を知る



OLYMPUS

よう

バンコク

内視鏡を使って  
先進医療技術  
OLYMPUS T  
医療実習施設

医療実習施設コース

聾学校で  
青年海外  
協力隊員の  
授業を  
視察し  
障がい者の  
自立と社会  
について  
考える



JICAボランティア施設見学コース



JICAから生徒の皆さんへ

【オリンパス T-TEC】

タイの内視鏡医は人口100万人に対しわずか4名。大腸がんや胃がんに罹患する人も多くなっており内視鏡医の育成が課題です。オリンパス株式会社とJICAは、2015年から2年間、タイの内視鏡医の育成研修を実施しました。今回訪問したオリンパスのタイ研修訓練センター (T-TEC) は、内視鏡のメンテナンスの他、タイ国内外の社員研修や内視鏡医に対する研修を行っています。今年初めて実施した医療分野コースでは、事前にタイの医療事情について学習したのち、T-TECにおいて会社概要や内視鏡等の講義と本物の内視鏡を使った実習を行いました。タイの人々の命を救うため、医師やODAだけでなく日本企業も貢献していることが理解できたと思います。自分の描く将来の中で少しでも国際協力にも関心を持っていただければ嬉しいです。

1年4組 山口明希

私

私は、ODAコース別学習で医療実習施設コースを選んだ。研修訓練センターを見学させてもらいました。オリンパスの方と、内視鏡のことや国際貢献のことが社内のことをわかりやすく説明してくださいました。とても勉強になりました。私も内視鏡について残ったのは、初めて内視鏡を見ました。内視鏡には、カメラだけではない、水を出したり吸ったりできる機械や患部を治療する器具も付いていて驚きました。また、内視鏡は、体の中を見るだけでなく、その場でガンを取り除くことができると知り、最初は、内視鏡を体に入れるのは、とても痛いだろうなと思っていました。しかし、今回見学してみても、内視鏡には工夫がたくさんあって、くさんトレーニングをして操作

をされていると知り、とても安心しました。私は今まで内視鏡やカメラのことはあまり思っていなかった。ですが、この技術はやっぱりすごいことなのだと思えました。私は、まだ将来の夢が決まっていませんが、今回の見学を通して、人の役に立つ仕事がしたいと思えました。将来、オリンパスやJICAの方のように、誰かに喜んでもらえる仕事に就きたいです。私に当てるように病院へ行くと、検査してもらった病気を治してもらった方がたくさんいます。多くの方が関わってくれているから、このことが分かってきました。オリンパスの皆様、JICAの皆様、このような機会を作ってください。ありがとうございます。今回学んだことを、これから生活や将来の進路選択に役立てていけたらと思います。

JICAから生徒の皆さんへ

【ナコンパトム聾学校】

ナコンパトム聾学校はタイ全国に21校ある聾学校の一つで、23年前に開校しました。児童・生徒のコミュニケーション能力の向上、教員の指導力の向上や指導手法の助言などを目的に青年海外協力隊が1名派遣されています。今回の訪問では、楽器を使ったり、ゲームを取り入れたり、聴覚障害を抱える児童・生徒さんらが持つ生まれた聴力を最大限に生かせるよう工夫を凝らした授業を主に視察されました。児童・生徒さんらが自立的な社会生活を送るために必要なことが何かを考えるきっかけになったのではないのでしょうか。現在、タイに派遣されている青年海外協力隊は42名、今回皆さんが視察された弱者支援分野の他、高齢者支援、産業人材・科学技術人材育成、スポーツ、日本語教育などの支援分野で活動しています。

1年6組 森 寧香

実

実際にナコンパトム聾学校に行くと、事前には聞いていたことと違うこともあり、「百聞は一見にしかず」と思いました。日本でも、聾学校の子や障がい者の子と触れ合ったことはなかったけれど、今回触れ合うことができ、さらにタイの方との交流もできて、とても良い経験ができました。今回の学習を通して、話そうと思えば話すことができること、日本文化に興味を示してくれて、手話がでなくてもジェスチャーをしてコミュニケーションを取ることができました。日本とタイの関係をこれから日本と続けていくためには、日本人とタイ人の交流が必要だと感じました。互いの文化を尊重し合うことで、相手の国について知っていきたく思うようになります。ODA、JICA

C Aの支援があることで、ナコンパトム聾学校の生徒たちがより笑顔でいられるのだと思います。JICAの支援は人を笑顔にする力があると思います。ODAがあることにより、この先もよい関係が続いていくと思います。私は、将来の夢はまだ決まっていませんが、今回の学習で、お世話になった聾学校の佐野先生を見てみると、自分の将来につながることを見つけることができました。将来は、人のためになる仕事をしたしたいと思います。将来、自分がしていることに胸を張れるような人になりたいです。今回は、貴重な経験をさせてくださり、ありがとうございます。

## 多文化理解学習

泰日協会学校 泰日協会学校 泰日協会学校 泰日協会学校 泰日協会学校 泰日協会学校

泰日協会学校 泰日協会学校 泰日協会学校 泰日協会学校 泰日協会学校 泰日協会学校

①自己の将来の目標に向けて、  
国際的な視野を広げるために、  
日本とタイとの文化交流や日本  
のタイへの協力について理解  
することが出来る。(他者や社  
会とのかかわりに関すること)

②自分の将来や自分の生き方に  
ついて考えることができる。(自  
分自身に関すること)③自己表  
現力(考える力)を高めること  
ができる。(学習方法に関する  
こと)

具体的な取り組み

1学期は、多文化理解学習の  
導入として、タイ語の先生から  
「泰日関係史」を教わり、タイ  
と日本のつながりを知る学習を  
行いました。5月には、校外学

習でアユタヤへ行き、更に見  
聞を広げました。7月には、  
チュラロンコン大学附属中学  
校との交流学習会を行いました。  
本年度は、ゲスト校で相  
手校へ伺いタイの中学生の様  
子を知る良い機会となりました。

タイ語や英語を使いなが  
らコミュニケーションを図り、  
タイ文字でしおりを作ったり、  
タイ式のドッチボールを行っ  
たりしました。

2学期からは、「ODA学習」  
と題し、タイと日本の歴史から、  
現在のつながりについて学習を  
進めました。実際に、JICA  
から講師をお招きし、世界の  
現状と日本の国際貢献につい  
て御講演いただきました。こ  
れを受け、3学期はJICA  
の御協力のもと6コースに分  
かれて実際にODAが関わる  
事業所を見学させてもらい、  
より深くタイとの協力や日本  
の支援について学びました。

## 最後に

国際協力機構(JICA)タイ事務所 次長 鯉沼真里

JICAタイ事務所は過  
去十数年にわたって、泰  
日協会学校 泰日協会学校 泰日協会学校 泰日協会学校 泰日協会学校 泰日協会学校

今年も、関係の皆様方のご協  
力を得て、空港、浄水場、鉄道  
大規模インフラプロジェクト  
の他、本邦企業とJICAが連  
携した医療技術者養成プロジェ  
クトや、聾学校で活躍するJICA  
Aボランティアの活動現場の見  
学を行いました。

パンケン浄水場やレムチャバ  
ン港のように何十年前も前に協力  
し、タイの経済発展に大きな貢  
献をしてきたプロジェクトもあ  
れば、現在のパンコクの渋滞緩  
和・気候変動に貢献する鉄道ブ  
ロジェクト、タイ人医師の最先  
端医療技術習得を支援するプロ  
ジェクト、タイの先生方と共に  
児童の情操教育に従事するボラ  
ンティア事業など日本の支援は  
多岐にわたります。

参加した生徒は、過去から  
現在、未来へつながる日タイ  
協力の歴史と共に、多様な国  
際協力の形についても学び、  
タイに暮らす一人の生活者と  
して日本のODAの価値を実  
感しました。また、こうした  
国際協力は、JICAのみなら  
ず多くの大学・研究機関、民  
間企業、自治体、大使館をは  
じめとした機関がさまざまな  
形で連携して成り立っている  
ことも生徒は学びました。生  
徒は多様な職種の日本人が関  
わるODA事業の視察を通じ、  
国際協力・国際交流への職業  
としての関わり方の多様性も  
理解したようです。

「ODAは人と人との協力で  
成り立っています」「パンケン  
浄水場は安全な水供給を実現  
したODAのヒーローです!」  
「JICAボランティアは障が  
いを持つ子どもの夢をかなえ  
る支援をしていました」

2月に生徒たちは、見学グループ毎にこれまでのODA学習の結果をスライドにまとめ、保護者の皆様に発表しました。どの生徒の発表も聞き応えがあり、とても深い学びとなりました。

学習を終えて

1年間の学習を終えて、生徒

一人ひとりが国際貢献の大切さや世界の中の日本の役割と立場について理解を深め、本学習を通して自分自身の進路を見つめることができました。

最後になりましたが、このような貴重な学習ができたのは、JICAと現地企業の方々のご協力があったこそだと思います。厚く御礼申し上げます。

これらは後日開催された発表会での生徒の代表グループの声です。生徒は映像やクイズを交え工夫を凝らした発表を行い、学習の成果を共有していました。

今回のプログラムを通じ、生

徒が各自の将来の職業や今後の日々の生活を考える契機となれば幸いです。

今年もまたこのような形で多文化理解学習に参画する機会をいただけたことに、心より御礼申し上げます。



スワンナプーム国際空港



都市鉄道パープルライン



バンケン浄水場



都市鉄道パープルライン



オリンパス T-TEC  
医療実習施設



ナコンパトム豊学校



ナコンパトム豊学校



オリンパス T-TEC  
医療実習施設



レムチャバン港



レムチャバン港



バンケン浄水場



スワンナプーム国際空港

# トライローカナート王の大本生経(1)

レヌカー・M

## ● トライローカナート王の文化業績

前号では、アユタヤー王朝年代記プラスト版をたどりながら、トライローカナート王の息子たちについての記述を拾った。

その結果、2人の王子の姿が具体的に覚えてきたのであるが、それを急ぐあまり、途中の記述についての説明がおろそかになったかもしれない。

たとえば、マラッカへの遠征後、1458年、仏教興隆を願って、「トライローカナート王は本生話500話の菩薩像を作らせた」と記した。そして「これは多分、礼拝像ではなく、各本生の要のシーンを菩薩を入れて、彫ったブレイクの如きものであったろう。12世紀のパガンで焼かれた緑釉陶板タイルを思い浮かべていただきたい。」と、続けた。



【写真1】 本生図「捨身飼虎図」、玉虫厨子、法隆寺所蔵、7世紀、飛鳥美術  
出典：飛鳥美術、法隆寺、平凡社

私はそれで十分に説明したつもりであったが、「つもりでも、説明にはなっていないよ」と、三茶の巫女その他(失礼!)から不満の声があがった。

「本生」って、なに? 本生話というの、聞いたことない人多いよ。

質問はさらに鋭くなる。

「各本生の要のシーン」って、どんな場面なの?

急いで、というより、かなり慌てて、主題に追いつこうとしていた自分に気付いて、多に反省した。「知ったかぶりのきらいな」レヌカーであるのに、親愛なる読者を、知的に曖昧な状況に押し詰めていたかも知れない。深くおわびする。

著者は、トライローカナート王の文化面での業績についても後述すると述べた。アユタヤ文学史上、トライローカナート王の名を燦然と輝かしているのは、1482年編纂の大本生経である。これも本生である。こうなつては、まずは、「本生」について説明しなければならぬ。

## ● 本生と輪廻

「本生」(タイ語で「*pan*」チャート)は、釈尊の前生を語る話である。本生は集成として経典に入っているものもあれば、逸話、伝説として伝えられたものもある。画像しか残っておらず、図像から話の筋を推察するに過ぎないものもある。

本邦における本生の学問的研究は干潟龍祥先生の『本生経類の思想史的研究』(東洋文庫論叢第35(東洋文庫 1953年))を嚆矢とする。氏は1961年に著された啓蒙書『ジャータカ概観』(鈴木学術財団 1961 P3)において、こう述べられている。

「本生話は、釈尊の滅後、仏陀の展開とともに、仏教徒が釈尊を超人化した結果、幾多の超人物語、奇跡物語が出来たのが発端である。それが、更に当時インド一般民衆の信仰となつていた輪廻、業思想と結びつき、釈尊が前生において既に仏陀たるべき功徳業を積み、因縁を結んでいられたものとして語り伝えられた」。

生きとし生けるものは、サンサーラの流れの中で、輪廻を繰り返す。一つの生において行為

者が積んだ業は、徳あるいは不徳として、その因果は次の生に伝えられる。

## ● 本生話の主人公は菩薩

菩薩はパーリ語 *hōdisattva* の漢訳で、「悟り」(*Bhodi*)を求め生ける生き物 (*Sattva*) を意味する。後に観音菩薩、弥勒菩薩、はては南海観音菩薩などが出現する以前、原初的なイコンとしては、輪廻物語の主人公として、繰り返される生の中で、ある時は虫であり、鼠となり、猿となる生き物であった。前生の因縁で生まれ変わり、新たに受けた生では、王子、乞食、狩人または再び、三度、虫となる。

## ● 仏教流伝と本生話

紀元前6世紀、ガンジス川のほとりに生まれた仏教は西へ東へ、南北に流伝するが、その先々で新しい経典が編まれる。本生話も流伝先で土地の伝説、逸話と結びつき、教を増やし、筋を変えていく。

流伝する仏教は、その先々で伝道し、道を説いた。伝道の方

便には、説経があり、「絵解き」があった。字を知らない者の多かった時代には、僧侶による「絵解き」は、啓蒙の一大方便であった。

仏教は商人の宗教とも言われ、交易路沿いに、今でも、多くの岩窟寺院が残っている。インド亜大陸、インドネシア、中国では古代、中世の仏教は廃れ、現在の住民に信仰はされていないが、華麗な仏教美術の痕跡は残っており、本生話「絵解き」の盛んであった昔がしのばれる。

## ● 宗派、教団によって異なる本生話

仏教アジアに残された本生画を見てみよう。図1をご参照あらいたい。

東はサンチー、パールフツト、西はアジヤンター、南はアマラヴァデーからスリランカのアヌラダブラ、ポロヌルワ、さらにジャヴァ島のポロブドゥール、仏教クメールはちよつと飛ばして、ベンガル湾から続くミャンマーのモン遺跡、タイ湾に注ぐ河川地帯のドヴァラヴァデー諸国、メコン・デルタの

扶南、真臘、そして南シナ海沿

いに散逸する丘上のチャンパ遺跡。ざっと一回りした南・東南アジアの古代仏教遺跡に残る本生話の画像は一樣でない。

というところ、画像上の違いだけに思われがちである。確かに、パールフットやサンチーのような紀元前の本生画像にはまだ釈尊の画像はなく、菩提樹、法輪、仏足跡で表現されている。写真2をご参照ありたい。

絵の技法も、たとえば、2世紀のアジャンター石窟の壁画とはまったく違う。

同じ時代の作品でも、伝統により、仏教宗派により、同じ本生話が違う画像で表現されていることがある。

しかし、もっと大きな違いは、流伝の道によって、「ある」「なし」が如実な本生話の存在である。

ナコンパトムに残るドヴァアラヴァディー遺跡チュンラ・パトーン仏塔から出土した漆喰細工の絵解き図は、現在スペインブリーウートの郡はウートン国立博物館に展示されているが、その中に変わった図像がある。一人の男がすがる老女を蹴飛ば

している図である(写真3)。

他のドヴァアラヴァディー遺跡には、この図像はなく、ながらく謎となってきた。

1973年、この遺跡研究をハーヴァード大学美術史の博士論文のテーマとしたピリヤ・クライラクは、この図像を根本説一切有部(Mūla Saivasi-tivada)派の本生話マイトラカンヤカ本生ものとし、同じ図像がシルクロード西北部のキジル洞窟にあるとしている。中国新疆省ウイグル自治区内にある。根本説一切有部は小乗仏教派であるが、経典はパーリ語でなくサンスクリット語を用いた。

チュンラ・パトーン仏塔の壁画というか、漆喰細工であるが、本生画はナコンパトム国立博物館とウートン国立博物館の2カ所に分かれて展示され、マイトラカンヤカ本生画はウートンにある。

### ● 玉虫の厨子に描かれた本生

さきほどはインドから南、及び東南アジアに南伝ルートで仏教流伝した経路に残る本生遺跡

に言及した。

図1を再度見ていただきたい。ヒマラヤを越えて、チベットをまたいだ地帯に、西のガンダーラ石窟から中国へ伸びたルートがある。これは6世紀にかの玄奘が旅し、後に「西遊記」にうたわれた北伝ルートである。

北伝ルートに固有ではないが、頻繁に描かれ、多くの絵像が残る本生話の一つが、捨身飼虎のエピソードである。法隆寺の玉虫の厨子に描かれていると言え、どなたもうなずかれる

であろう。

扉にその写真(写真1)を載せたが、飢えた虎の親子の前に投身して、自らの肉体を喜捨するサッタ太子の姿は、数少ない飛鳥美術の逸品で、日本の国宝である。

敦煌で見た記憶があるが、どの窟であったか忘れて、巫女にメールしたら、早速254窟だと返信がきた。青と黒が主調の北魏時代の作であった。

### ● 菩薩を中心にした本生画板



【図1】本生話遺跡分布 概略



【写真2】 サンチー仏塔。トラナ門に刻まれた7本牙象本生。紀元1世紀。上の方の象の画です



【写真3】 チュンラ・パトーン仏塔から出土した絵解き図。ウートーン博物館蔵





【写真4】アーナンダ仏塔の本生画を描いた陶板。左がアオサギ本生、右がライオン本生

「分からない説明」の槍玉にあげられた本生話の陶画板を、ミャンマーはパガンのアーナンダ仏塔の例で見よう。写真4をご覧ください。

これは緑釉の陶板である。仏塔の三重の下層構造の上に三段の基壇がぐるりと巡らされ、陶板はその各段に設けられた繞道上壁に目の高さには張られている。

陶板の下半分には、各本生話の最初の韻文(偈)と順番が浮き彫られ、その下に登場人物たちが並んでいる。頭上に王傘を指していれば、菩薩である。

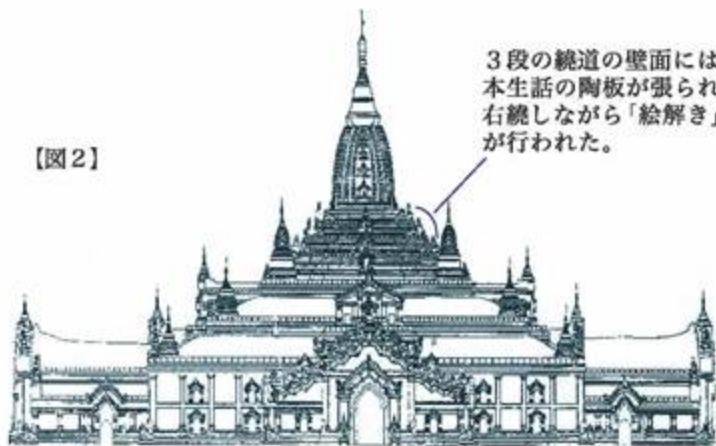
アーナンダ仏塔の図と繞道を図2に示したのでご覧いただきたい。

「絵解き」をする僧侶に導かれて、陶板を覗ながら行う巡礼たちの右ねいは、そのまま徳を積む尊い行である。

1980年代までは、アーナンダ仏塔でも塔上の歩道を歩いてかつての絵解きの現場を見ることが出来た。それが軍政府により禁止されて久しい今、かつての絵解きの状況は想像するしかないのは残念なことだ。

3段の繞道の壁面には本生話の陶板が張られ、右繞しながら「絵解き」が行われた。

【図2】



スリランカから渡来した上座部仏教がモン族の都タトーンで栄え、その都を占領したビルマ族はトライピタカの三蔵仏典をパガンに持ち運んだ。その占領軍を率いたチャンジツタが王になって建立したアーナンダ寺院であるから、歩道の上に張られた陶板の本生話は上座部仏教のそれであつたろう。

出典 p67 Paul Strachen Pagan Art & Architecture of Old Burma Kiscadale Singapore 1989



15 Rup 10 Phrachao 500  
jat 500の本生を鑄造させた  
…とあるから銅版であろうと、  
ブラサート版の註はしている。

(註 69 a 72 Phra Raj Phon-  
gsawadar Krung Kao Sa-  
mahom Watthana thai-  
Kamphuja Krom Sarni-  
thet Karthwantang pra-  
thet)

後にパガンではアラニヤ派の  
大乘仏教が盛んになる。僧侶た  
ちは先人の建てた仏塔の陶板を  
張り替えることはしなかったよ  
うであるが、自分たちの趣向を  
アーナンダ寺院に加えた。

仏塔下部に設けられた四つの  
入り口から内部に入ると、二重  
に巡らされた繞道がある。繞道  
の壁内には仏陀の生涯を描  
いた画像が収められているが、  
多分に大乘仏教的である、少な  
くとも、シツタルダ王子の誕生  
の場でマヤ夫人の頭上で咲い  
ている花は、小乗經典に記され  
た五弁のサラの花ではなく、  
アソーク（無憂樹）の花で  
ある。

### ● 本生話集成

元来、釈尊の教えは口伝で伝

えられたが、広い地域に伝道さ  
れる時代となつて、翻字され、  
経本が成立する。

翻字され、書物として残され  
た本生について述べるにあた  
り、範囲をパーリ語經典に限ら  
せていただきたい。

サンスクリット語で記録され  
た本生集成もジャータカマラ  
(本生話の花鎖) などタイで人  
手できるものもあるが、漢字資  
料はアクセスできないし、また  
その読解は著者の能力の及ぶと  
ころではない。

### ● パーリ經典中の本生話集成

#### (1) ジャータカ (本生經)

南伝仏教の聖典である南伝大  
藏經は律藏、經藏、論藏の三つ  
に分かれる。經藏はさらに五つ  
の部に分類される。その第5部  
が小部經典で15の経から成る。  
本生經(ジャータカ)はその6  
番目に数えられる経で、偈文の  
みで構成される。

合計547の本生話は各話を  
構成する偈の数により、22に組  
み分けられている。最後の第22  
組は80偈以上から構成される第  
538話から第547話までの  
10話で、最後の第547話がヴ

エッサンドラ本生で、1000  
偈より成る。

#### (2) チャリヤピタカ

小部經典第15経で、35の本生  
話を10の波羅蜜に沿って集成  
したもので、全文偈である。35  
の本生はどれも(1)の本生經  
に含まれている。

#### (3) ジャータカ注釈本

インドからスリランカへ伝承  
された本生經註釈は、5世紀にブ  
ッダゴーサにより現地シンハラ  
語からパーリ語に還訳された。  
経本ではない。各本生話註釈  
は、次の5部から構成される。

(あ) 現在世物語 仏陀がいか  
なる因縁により過去世の話を物  
語るかの由来

(い) 過去世物語 現在世の物  
語の由来となる過去世の話で、  
本生話の主要部となる

(う) 偈文(2)に含まれる

(え) 語句注釈 多くは偈注釈  
(お) 結合部 現在世の物語  
の登場人物と過去世のそれと  
を結びつけて、因果関係を明ら  
かにする結論的部分である

### ● 大本生マハーチャート

以上の構成をなすパーリ語の  
本生話の中で、大(マハー)本

生(チャート)と呼ばれ、特別  
に扱われているのは、本生經第  
547話のヴェッサンドラ本生  
である。

聖なる偈の数が1千と多く、  
それだけ「尊い」話である。ま  
た、この本生により菩薩は菩薩  
修行を全うし、来世に仏陀とな  
る生を受けることになった。と  
いうわけで、まことに「偉大な  
生」であるのだ。

2世紀に描かれたアジャント  
1第2石窟の壁画、9-10世  
紀のスリランカはポロヌルワの  
伽藍、12世紀のパガンの諸寺院  
を訪ねて、壁画を観れば、かつ  
て大本生の説経、説経そして、  
絵解きがあつたろうことは想像  
に難くない。

しかし、その実態を知る手が  
かりは少ない。

そんな中でアユタヤー王朝年  
代記プラスート版の大本生經に  
ついての記事は重要である。

アジアの仏教世界、特にトラ  
イローカナート王時代のアユタ  
ヤーにおいて、その行事がどん  
な形で行われたかを検討するの  
が本稿の趣旨であるが、どうや  
ら紙数が尽きたようである。今  
回は前講釈のみで本文は次回に  
したい。



# メナム句会

二〇一八年二月句会

二月十日(土) 十五時半〜十八時

於・日本人会本館会議室

兼題 ▼ 苺

▼ 余寒よかん (残る寒さ)

▼ 風車かざぐるま

／ 当季雑詠 (投句 五句)

## ◆ 今月のエッセイと自選二句 (順不同)

タイ赴任時には職場のスタッフが特にソックランの時に実家に帰ると決まって果物をどっさり職場に持って来てくれた。日本人にすれば豪華なおみやげであり、その場で食べきれない分はアパートに持って帰った。背筋まつすぐ颯爽と、女性社員のその姿は実に凛々しく清々しい。(恒夫)

守衛所を両手に苺サワディーカー 浮田 恒夫  
宅配のチャイム二度鳴る余寒かな

節分や震へて待ちし鬼多し 大口 堂遊  
これでもか余寒しつこき故国かな

風車軒端にさして風を待つ 大口乃り子  
猫抱けば温もり嬉し余寒かな

手土産のいちごの香り助手席に 滝本夏菜子  
昼飯と褪せた赤本余寒かな

ハンガーに残る寒さのカーディガン 堀井 京子  
かざぐるま子を笑顔にす走らせる

咲く花で感じる季節冬ゴルフ 山川喜美代  
冬の日過ぎ去りし日のわがゴルフ

風車持ちて走る子風おこす 山本 良子  
春節や赤提灯は準備済み

スーパームーンピルの谷間の赤い月 藍原 光恵  
霜踏みてドイアンカーンの初日の出

月蝕に青き湖氷りけり ীবন美奈子  
そこここに妖精きつと風車

ゴミ袋の重みに残る寒さかな 岩田真之介  
泣くほどに赤子は育つかざぐるま

句会仲間、募集中!

初心者も大歓迎です。

## ◆ 句会予定

三月句会 三月十日(土) 十五時半〜

▼ 場所・日本人会本館会議室

▼ 兼題・春の星、猫柳、梯梧(でいご)の花

四月句会 四月七日(土)、日本人会本館会議室

◆ 連絡先

幹事 山本良子

yoshiken@truemail.co.th

ীবন美奈子

090-970-1156

minakobar@gmail.com

# INFINITYの無限に広がる世界へ前進 中学2年生のシンガポール修学旅行

秦日協会学校 中学部2年学年主任 高平智子



中学部2年生は、修学旅行テーマ「INFINITYの無限に広がる世界へ前進」の達成を目指して、12月14日（木）から17（日）、3泊4日のシンガポールへ修学旅行に行ってきました。

修学旅行実行委員会を中心に9月から事前学習に取り組み始めました。班編制、テーマごとのガイドブック作成やプレゼンテーション作成、シンガポールの大学生とのB&S班別活動やチャイナタウン班別活動の活動計画作成に取り組みました。

2015年に世界遺産に登録された巨大な植物園「ボタニックガーデン」、時代とともに息づき、移り変わってきたシンガポールの文化を感じることができる「シンガポール国立博物館」、シンガポールのシンボルであるマライオンやマリナーベイサンズホテルが見られる絶景の観光スポット「マライオンパーク」、シンガポール国民の生活に大切な貯水池であり、広々とした緑のスペースもあるため、地元の人たちにとっては憩いの場ともなっている「マリナーパラジ」、高度な技術を駆使して、地中海やカリフォルニアなどの植物が鑑賞できる「ガーデン・バイ・ザ・ベイ」、シンガポール本島で2番



目に高い場所「マウント・フェーバー」などを見学しました。

「B&S班別活動」では、事前学習で計画した活動計画をもとに、現地の大学生と一緒にシンガポールの街を歩き、英語でコミュニケーションを図りました。大学生とホテルを出発するときは緊張でいっぱいの子でしたが、ホテルに戻ってきたとき全員が笑顔いっぱい、充実した活動となったようです。また、大学生との英語での交流は、伝えることの楽しさや難しさを実感しているようでした。

「ニューウォーター」は、使用済みの水を特殊技術により、飲み水まで再生する場所です。水資源の大切さを学び、水を輸入に頼っているシンガポールの現状を知り、計画的な対策についても知ることができました。

「チャンギ刑務所博物館」では日本占領下でのシンガポールの様子展示を見学しました。そのこのチャペルで行った平和セレモニーでは、詩の朗読、2年生全員で作った千羽鶴を奉納し、戦争をなくし、平和な世界を築いていこうと誓いました。平和の尊さや明るい未来を担う一人の人間としての責任を痛感したのではないのでしょうか。

シンガポールを実際に見て、聞いて、体感したことにより、シンガポールへの理解を深め、



「日本人」そして「国際人」としての自覚を高め、一歩ずつ着実に世界へ歩みを進めることができたと思っております。

シンガポール修学旅行に御協力いただいた保護者の皆様、旅行会社の皆様には心より感謝いたします。ありがとうございました。

### 感想

#### 歴史を学んだ意義ある旅行

2年1組 中本 花

シンガポールについてたくさんの事を学び、知ることができた。日本とシンガポールの歴史やつながりは考えていたよりももっと深いことがわかった。日本軍が負った傷のみならず、日本軍によって他国が負った傷などもガイドさんの説明や展示物などから知ることができた。そういう面ですごく意義のある旅行だった。何よりクラスのメンバー全体の絆がより深まったことを強く感じた。班活動では、ほかの班とも協力し合い、笑顔のあふれる時間に行うことができた。また、友達の間でいろいろな面を発見することが



き、より一層仲良くなれた。更に、今まで話したことがない先生方とも話すことができ、学校で会ったら、笑顔で挨拶しようと思った。今回の修学旅行はシンガポールという国を知り、そこに住む人を知り、彼らの文化を知ることができたとてもよい機会となった。

#### 大学生と英語で会話

2年5組 藤山真帆

4日間の修学旅行、あっという間でした。一番楽しかったのは「チャイナタウン」です。家族や親戚、ドライバーさんの喜んだ顔を思い浮かべながらお土産を買うことが楽しかったです。そして、B&S 班別行動では、日本の中学校にいてはなかなかできないことができました。それは、シンガポールの大学生と一緒に行動したことです。始めは緊張しましたが、英語で会話できてよかったです。いい思い出です。シンガポールで食べたご飯もとてもおいしかったです。たくさんの人たちが私たちの修学旅行のために準備をしてくださったことに感謝します。

#### 準備の成果を「平和セレモニー」で発揮

2年6組 清原令偉

3泊4日の修学旅行がついに終わってしまいました。修学旅行実行委員会として何週間も前から準備し、とても楽しみにしていました。その成果をチャンギ刑務所博物館での「平和セレモニー」で発揮することができました。

シンガポールは初めて訪れたので、シンガポールの象徴であるマリーライオンとマリーナベイサンズを見てとても興奮しました。直前まで雨が降っていたので天候が心配でしたがマリーライオンパークに着いたときには雨もあがり、たくさん写真を撮りました。リパークルーズでもマリーライオンの前を通り、ライトアップされていて昼間とは違う印象でした。マリーナパラージも噴水や光のショーでもきれいでした。実行委員として活動することにより、自信や責任感も成長しました。そして何より、クラスの絆が深まり、本当に収穫の多い修学旅行でした。

# 五行歌

文化部国際結婚友の会が幹事となり、大口堂遊先生を囲んで「五行歌（ごぎょうか）」の集いを2ヶ月毎に開催しております。五行歌は、短歌や俳句のように「五・七・五」の縛りもなく「思いついた言葉を歌にすれば良い」のでどなたでも参加できます。私も五行歌を作ってみようという方、是非幹事までご連絡ください。ご指導のため何度か来タイくださった創始者・草壁焰太先生のお言葉を借りると「誰でも自分の言葉で自分自身を表現していく。そして一人ひとりが自然に自分の考えを発展させていけば、自分のオリジナルな考えや感じを作品化することが出来る。自分の呼吸で自分自身を表現していく。すると他の人には書けない歌ができる。五行歌は一人の天才のものがないのではなくて、みんなのものがいいのです」とのことです。今回、皆さんの提出された歌から堂遊選を掲載します。（順不同・敬称略）

二階堂まゆみ

飲茶楽しく  
会話もお洒落  
テーブル一杯の  
色と味  
我が家の中国正月  
一口食べては  
笑みになり  
喉元通れば  
今日の元氣  
干し柿にぞっこん



大口堂遊



思いがけず  
甘いチョコ  
くれた学生は孫の年  
三十年ぶりに呆然  
異国のバレンタイン

森妙子

母の遺品の中から  
家計簿が見つかった  
送金十万円  
息子の名前  
ありがとうお母さん

日高朝代

今年のタイは  
涼しくて  
朝ペランダに出ると  
才寒い  
日本の秋のようで懐かしい  
爆竹の音で  
驚く孫たちも  
早や五年  
私も一年  
齡を重ねる

如月の  
花の下にて死なんと  
詠んだ西行  
予言道りの  
死がすごい！

年々一年が  
早く過ぎていく  
これからの人生の  
目標は  
ちよつと一休みか

雅世 マヌータム



川満 富子

人との出会いが  
人生を変える  
思い起こせば  
何とすてきな  
出会いの数々

望月 久美子

初めて見た  
雪景色に  
大はしやぎした  
タイ生まれの娘  
懐かしい思い出



川喜田 富久子

うっとり  
驚異的な  
すばらしさ  
羽生結弦の  
金メダル二連覇

窓辺で  
スーパームーンを眺め  
自作のぐい呑で  
手酌  
今夜ホロ酔い気分

一期一会  
常夏の国で  
点てるお茶  
この一服に  
心より感謝

【連絡先】

川満 富子 081161113394  
雅世 マヌータム 081168215932

## 日本人第一回移民の碑に 関する新事実

早稲田大学アジア太平洋研究科教授  
村嶋 英治

これまで、横田兵之助を副題として連載してきたが、一回毎の内容は必ずしも横田を焦点に据えたものではなかった。今後は、各号の話題に即した副題を付すことに変更したい。

さて、泰国日本会が、1966年3月21日にサラブリー県のゲーンコーイ寺に、設置した「日本人第一回移民の碑」の碑文は、事実から遠く懸け離れていることを、『泰国日本会百年史』や本誌2013年6月号、2014年5月号などで指摘してきた。

もう一度要約すれば次のようになる。移民の碑は、戦前から日本人会の重職を担ってこられた日高秋雄（としお、1905-1979）氏が中心となつて、日本人会創立50周年記念の事業として推進されたものである。

日高氏は戦前に、第1次タイ移民の生き残りで理髪業の面田

利平（1870年生-1937年9月6日没）氏から、20名近くがタイで死亡した第1次移民（1895年1月23日にバンコクに到着した32名）のために、慰霊碑を作ること頼まれた。1960年代になつて、日高氏は面田氏との約束を実現すべく、第1次移民の出身地らしき山口、広島で遺族を探し、やつと「鍛本作造」という一人の犠牲者の名を得て、次の碑文を作成した。

### 日本人第一回移民ノ碑

日本人第一回シヤム移民山口県人鍛本作造氏外十七名ノ霊此地ゲンコーイニ眠ル  
之等ノ人々ハ一八九四年（明治二十七年）岩本千綱氏引率ノ下ニ日本人最初ノ移民団ニ加ワツテシヤムニ渡リ農務卿スリサク侯ノ後援ヲ得バンコック市ニテ

米作ニ従事シタガ事志ト相容レズ時恰モバンコックノコーラート間鉄道敷設に当リタイ国鉄道省ドイツ人技師ノ斡旋ニヨリ之ニ従事シタ稀有ノ難工事ニ加エ未開瘴癘遂ニマラリヤニ冒サレ十八名ガ異郷ニ永眠  
之等移民ノ七十年祭ニ本国ヨリ仏像一体ヲ勸請シ碑ヲ建立シテ霊ヲ慰メ以て其ノ冥福ヲ祈ル  
一九六六年三月二十一日 泰  
国日本会

この碑文では、鍛本作造を含む18名が全員、コーラート鉄道建設工夫として死亡したことになる。

私は、第1次移民の17-18名は、カオヤイ山中のブカヌン金鉱山で斃れたのであり、コーラート鉄道の死者は少数に過ぎないことを、繰り返し述べて来た。

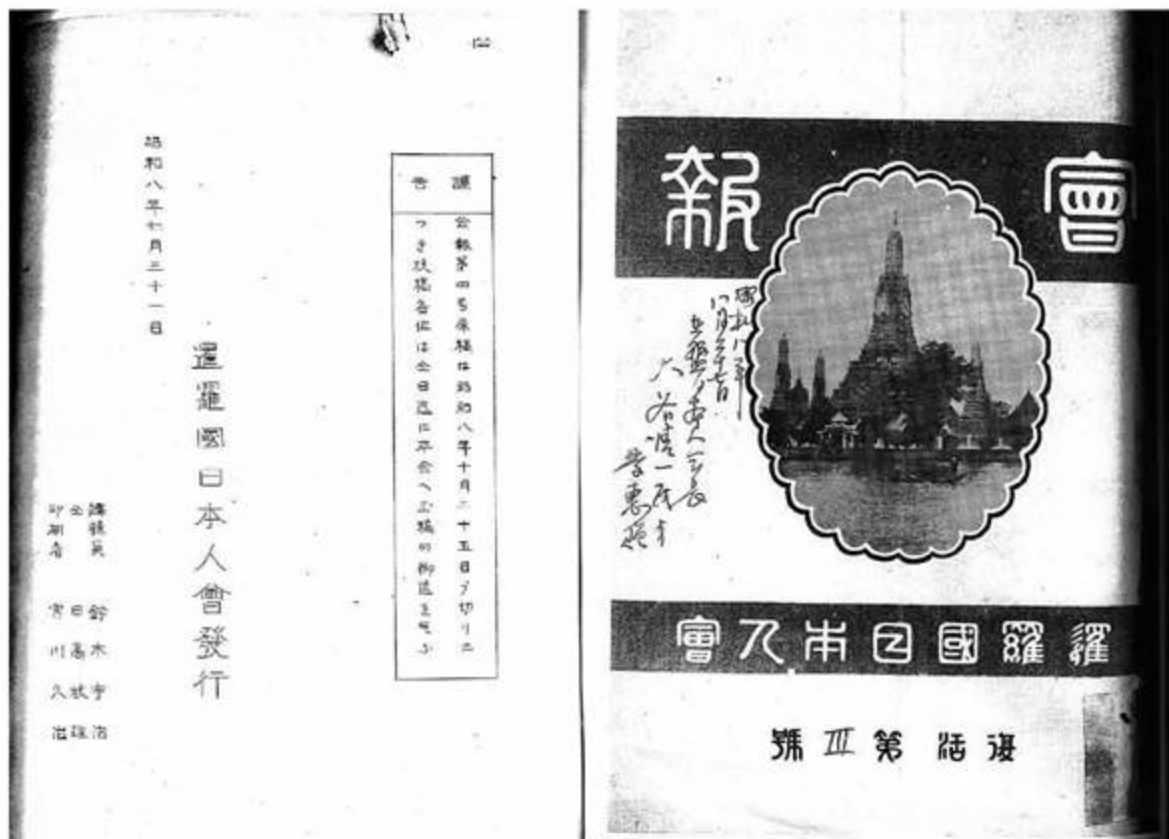
最近、日高秋雄氏が1933

年5月9日に面田氏から聞き取り、日高氏自身が執筆した、面田利平「邦人草分け時代の短聞」（暹羅国日本人会『会報』復活第3号、編輯員：鈴木宇治・日高秋雄、印刷人：宮川久治、1933年7月31日発行、41-48頁）を見出した。

これを読めば、面田利平氏は、日高氏に第1次移民中コーラート鉄道建設現場で死亡した者は、面田氏の妻と大森五郎右衛門（来タイ時満37歳）の2名に過ぎないこと、残る17名ほどはブカヌン金鉱山鉱夫として死亡したことを明言している。これによつて、日高氏が面田氏から聞いたという、コーラート鉄道建設で第1次移民18名が死亡した話は、根拠が失われてしまうのである。

日高氏が、戦前に面田氏から第1次移民の惨劇を聞いた時期は、面田氏が死亡する4年前の





暹羅国日本人会会報復活第3号、1933年7月31日発行

1933年5月9日に、28歳の日高氏（暹羅国日本人会会報編輯員）が会報復活第3号に掲載するために面田氏を訪ねてインタビューした時のことと考えて間違いあるまい。

面田氏の話聞いた後、移民の碑を建設するまでに30年以上の年月が経ち、流石の日高氏も、記憶が曖昧模糊と化し、コーラート鉄道建設現場における第1次移民の死者は2名だと面田氏から聞き日高氏自身がそれを記録した話が、間違つて18名全員がコーラート鉄道建設現場で死亡したとなつてしまったのである。

もし、1933年7月に日高氏を編輯員として刊行（ガリ版刷）された暹羅国日本人会『会報』復活第3号が、30年後も日高氏の手許にあったならば、日高氏がそのような間違いをされる筈はなかった。

しかし、残念なことに戦前の1932年6月から1936年7月までガリ版印刷で7号まで刊行された、『暹羅国日本人会会報』（復活号）は、敗戦のド

サクサで失われてしまつていた。

ところが幸いに数年前、私は台湾の国立図書館に1号から5号までが保存されていることを見付け、複写することができた。いづれ紹介する予定であるが、会報復活第1号（1932年6月刊行）には戦前の歴代日本人会会長リストも掲載されており、現在不明のままになつている初期の日本人会会長たちの氏名も判明するし、現在初代会長とされている三谷足平氏は実は初代会長ではなく、三井物産の小牧太次郎氏が初代会長であることも判る。

さて、日高「秋雄」文責と末尾に書かれた面田利平の回想を以下に全文引用する。なお、原文は片仮名表記だが平仮名に直し、明白な誤字は修正している。また、表記を統一した。例えば、シヤムと暹羅は全て暹羅に、ドクター三谷とドクトル三谷は、全てドクター三谷になど、と。「」内は、原文の誤記を修正したものである。

## 面田利平 「邦人草分け時代の短聞」

私が暹羅国にやつて来たのは明治二十八年の一月二十三日で、丁度日清戦争の真最中だった。明治二十七年の暮神戸の旅館に山口県大島郡の者達ばかり三十二名集つて、ハワイへ移民として渡る覚悟でいた所、岩本千綱の暹羅への移民がハワイより以上「に」有利なる話を聞き遂に一同賛成して暹羅に渡ることになった、当時神戸の水上警察に親切な方が居て皆々大変世話になつた、諸君海外で大いに発展してくれと励まされた事を今でも覚えて居る。

神戸の宿屋で一人前六十円の金を岩本千綱に渡し暹羅行會計を依頼して神戸を出帆して香港までやつて来た。勿論今の様に直航船もないので一旦香港に上陸して当時有名だった東洋館と云ふ日本人の旅館に旅装を解き、一行三十二名が暹羅行便船がないかと拾日程船待して居た処が宿屋の主人から勘定書が廻つて来る各人とも六十円あて岩本に渡したが香港までの船賃やら其の他に使つて最早残りいくばくもない、一同寄り集つて協議したが無い袖は振られぬ

で困りはてた時しも暹羅皇太子殿下（ラマ六世）「スラサックは暹羅皇太子殿下（ラマ六世）の随行で香港に

来たのではない。スラサックは当時の暹羅皇太子ワチルナヒット殿下がバンコクで急逝された報に接し、訪日を中止しバンコクに引き返した。が日清戦争を見物に行かれる目的で香港まで当時の農商務大臣ピヤスリサク「スラサック」其の他随員一行がやつて来た時は、よしと岩本千綱がピヤスリサクに面会を求め、日本移民が暹羅に渡る目的で当地まで来て居るが旅費の都合で行く事出来ず困つて居る事情を述べ後援を願つた所大枚二千元を貸してくれ一同大助り宿屋の払を済ますやら暹羅行切符を求めると子供の様に喜び英國船の三等で明治二十八年一月二十三日に盤谷に到着した、丁度香港から十三日かかった様に思ふ、暹羅に到着して見ると農商務大臣の後援で日本人がやつて来たと云ふので土人達が大変歓迎してくれ、ジャボン「サボン」を持って来てくれるやらバナナを沢山持つて来てくれるやら吾等が珍らしいのか見物に来るもの達で毎日大賑だった、婦人連中も九名ばかり居たので着物や帯を珍らし

がり色の黒い土人が何かと世話してくれた、一行の宿はタチエンのマーケット「マーケット」の川向ふにあつた外務省（ママ）の脇にあつた宿に落着きそこで一ヶ月滞在した。

香港まで日清戦争見物にと行つて居た暹羅人連中も皇太子が病氣されて戦争見物もオヤヤンになり、ピヤスリサクも程なく帰つて来られた、一ヶ月余りもブラブラして過したが何か仕事にかかると、ピヤスリサクの土地今のサラアエーン公園の土地を開拓に取りかかった、今でこそ跡方もないが当時は密林でどろろする事も出来なかつたのを木を切り倒すやら燃すやら皆んなして大いに働き一二町歩も畑を作つた、勿論あそこに小屋がけして居たが、ピヤスリサクの奥さんが皆んなを大変大事にしてくれて色々御馳走してくれるやら女子供達をピヤスリサクの邸宅（三年もかかつて作り上げた立派な邸宅）に招待してくれるやらほんとうに色々世話になつた。

処が畑は作つたものの野菜の種を買ふ金がない、ピヤスリサクには最早色々無心やら世話になつて居るので其の上野菜の種を買ふ金を出してくれと言へない、然し名案もなけ

れば結局ピヤスリサクに話して野菜の種を世話してもらうやら今の無線電信のある所で米田を作るやらした。

暹羅米の製法と日本のが大変違ふので暹羅人の農夫三名に手伝つてもらひ試作「を」やつて見た処が大変収穫もあつたが暹羅人達にも分配してやり我々も食料にと取つておいた、丁度収穫して其の翌年の二三月頃大変暑く又言葉も判らぬ中に暹羅を引上げようと云ふ者あり二度目の米作やら野菜畑などは試作当時よりダレ気味でよい成績は上らなかつた、其の内日本へ四五名帰る者も出来又新嘉坡へ行く者も出来我々七名がコーラート「以下コーラート」線の鉄道敷設工夫となつて出かけて行



邦人草分け時代の短文

面田利平

私ガシヤム田ニヤツテ禾タノハ明治  
 二十八年ノ一月二十三日デ、丁度日清  
 戦争ノ奥敵中メツタ。明治二十七年ノ  
 暮神戸ノ旅館ニ山口縣又島郡ノ者達バ  
 カリ三十二名果ツテ、ハワイヘ移民ト  
 シテ渡ル覚悟デキタ所。岩本十綱ノシ  
 ヤムヘノ移民ガハワイヨリ以上有利ナ  
 レ話ヲ所キ遊ニ一尚撰成シテシヤムニ  
 渡ルコトニナツタ。當時神戸ノ水上警  
 備ニ親切ナ方が居テ皆々大變世話ニナ  
 ツタ。諸君海外デ大イニ發展シテアレ  
 ト勵マシテ軍ヲ令デモ竟ヘテ居ル。  
 神戸ノ宿屋デ一人前六十円ノ金ヲ岩  
 本十綱ニ渡シシヤム行会計ヲ依頼シテ  
 神戸ヲ出帆シテ香港マデヤツテ禾タ。  
 勿論今ノ稼ニ直航船モナイノデ一担番  
 港ニ上陸シテ當時有名ダツタ東洋館ト  
 ムフ日本人ノ旅館ニ旅籠ヲ解キ、一行

ダツタ、然レ今デモ煉瓦工業ハ田舎デ  
 本ノ金イ所デヨイホヲ以テ作ツタラ  
 ズ一旗上ブル事出禾ルト思ツテ居ル。  
 煉瓦工業ノタメ自分トシテハ少ナ  
 カラザル賸餘ヲ無クシタガ、本職  
 ノ算メ無クシタノデ今デモ何ニモ  
 思ツテ居ラヌ。此レカラデモ煉瓦工業  
 ダケハヤツテ是タイト思ツテ居ル。  
 (完)  
 面田利平氏ヲ五月九日午後五時訪問シ  
 テニ時内内外御話ヲ承リツ、速記ス。  
 文責、日高、

内地へをくつた子供の教育に就て、

宮川栂子

いふたも母親と云ふ地位に居て一番　みましたが当地の林は熱帯地である上

面田利平「邦人草分け時代の短文」(暹羅国日本人会会報復活第3号掲載、日高秋雄氏執筆)

つた、当時は独逸人が暹羅で大變幅  
 「を」きかして居た時代で鉄道の敷  
 設技師は独逸人だつた、丁度我々と  
 コーラート線に行つた独逸人は奥さ  
 んが日本人だつたので我々を可愛が  
 ってくれた、又我々もよく働いて良  
 い評判を取つたものだ、パブロヨ「サ  
 ラブリーの別名であるパークプリ  
 ヨ」で七ヶ月滞在中丁度其の時悪性  
 のマラリヤが流行して大森五郎衛門  
 「大森五郎右衛門」と自分の家内を  
 とうとうなくした、此の二人の死亡  
 が原因で四人は鉄道工夫を思ひきり  
 盤谷に帰り船便で皆日本へ歸つた、  
 自分だけはコーラート線の途中パブ  
 ロヨ、ケンコーイ「グリーンコーイ」  
 等で尚ほ一年働いた、其の時自分の  
 子供を三谷「医」院の三谷ドクター  
 に預けて置いたがそれも一年たらず  
 の内に死亡最早全く遠き海外で一人  
 ぼつちになつた、若し妻も死なず子  
 供も生きて居たら今まで三十七八年  
 も暹羅に居たかどうか疑問だ。  
 其前後岩本千綱が第二回目の暹羅  
 移民を二三百名内地で募集して居る  
 由を聞いたので我々で相談して神戸  
 出發の時世話になつた水上警察宛手  
 紙して、岩本千綱の山師なる事を説  
 き、我等が喰ふに米なき辛き數ヶ月

間を送つた事を云つてやり、岩本の無責任を称へ、第二回移民の中止運動「を」した所神戸水上警察も大変喜ばれて早速第二回移民を中止されたとの事であつた。

丁度其の前後に我々一行三十二名の内二十名ばかり プカノン「プカヌン」河の上流にある錫山「正しくはプカヌン金鉱山」が金儲けが良いとて出かけて行つた処が一年も経たぬ内に皆んな熱病でコロコロやられ二十名も行つた内僅か三名だけ三谷ドクターと一人の書生に助けられて「三谷はプカヌンに救援には出向いていない」盤谷へ帰つて来た、生存者の話を聞くとコレラ病(ママ)にかかつて皆んな死んだ、始めは一行中の大工が棺を造るやら花輪を上げたりして葬式したが後から後からと斃れるので如何ともする術なく虱に包んで山に捨てるを余儀なくせられ

誠に可哀想な最後を遂げたものもあつたりした、盤谷に帰つて来た三人は婦人が一人と其の婦人の赤子、独身者一人で間もなく日本へ向け出発した、当時(日清戦争後二三年)盤谷市に居た連中は余り判然として居らぬが、三谷ドクター、磯長海洲、桜木商会の支配人山崎利八「山崎喜八郎」、建築士佐々木寿太郎、農商務省に勤めていた(ママ)阿川太郎「阿川太良」、建築家田山九一、画家の大山周三氏等が記憶に残つて居る。

日露が愈々開戦したと云ふ報道が当地に来た時はそれは大変だつた、今に日本が露西亜に叩きつぶされる、日本と云ふ国は何んで無茶苦茶な事をしてかしたものだらうと独逸人、英人が我々にも会ふ度に云つたものだ、当時の盤谷オプザバーなど日々の戦況を報じそれはそれは号外号外で我が事の様子に騒いだ、それが日本軍の大勝利なる知らせで急に吾々日本人の幅がききだした、日露戦争直後軍艦浅間に伊集院五郎(ママ)大佐が艦長で外に一隻を連れて暹羅にやつて来た、其の時はとても盛んな歓迎会が催され、又軍艦にはアットホームが開かれる、当時暹羅

の女学校に勤めて居られた安井哲子、中村、田中、三女師「正しくは、安井哲子、河野清子、中島富子」の手に成る二間に余る大桜の造花がとても見事であつた、それを暹羅皇太子(ラマ六世)が二千銖で御買上になられた、又釣り堀を作つて西洋人や暹羅人の貴族を喜ばしたこともやつた、又公使館でも軍艦乗組員一同を招待して大園遊会を開いた、当時の公使は稲垣公使閣下で思ひ切り飲み次第「放題？」の大園遊会だつたので在留邦人の上戸連中とても喜んだものだ。

それから面白いのは日露戦争「正しくは日清戦争」後当地に和蘭公使とポルトガル公使の肝入りで日本銀行「日本暹羅銀行、ポルトガル人のソーザが1895年8月にバンクコクで創業し96年2月に廃業」なるものが生れた、当時の銀行と云へば香港上海銀行とチャーター銀行との二つ限りだつたので新しく生れた日本銀行の評判よく、とても預金が増した、支配人はポルトガル人其の支配人の嫁さんが日本人と云ふ具合だから日本人達は我れも我れもと銀行と取引して金を借りたものだ、後で判つた話だが資本金一文なしで初め

たので一年も経ぬ内に日本銀行が破産になつた、職業さへ持つて居れば担保なしでほとんど貸す不良貸付が重なつて遂に倒れた、すると支配人なるポルトガル人は形式的に獄に入られたが、発起人の和蘭、ポルトガル公使の暗中飛躍で獄破りして雲と霞と逃げてしまつた、すると責任者が居らぬので預金者はどうすることも出来ず結局銀行より借金した連中が儲けものと云ふ具合になつて当時の日本人の中には大分その恩恵に与つた者も居た、自分が理髪屋を始めたのも其の銀行から二千四百銖程資本金を借りて始めたが他に競争者もなく又自分も元氣だつたのでよく働いて一ケ年たため内に大部分の借金は銀行に返した、其の時から日本銀行が今日まで続いて居たら我々日本人の発展が今より以上だつたらうに欲「惜」しい気もする。

八年程前まで日本人会の書記をして居た柳田君「柳田亮民」も洗濯屋をやつたり陶器屋をやつたりしたが結局うまく行かなかつた、先生が余り正直すぎたので商売の方は失敗だつた、然しセンベイ屋を始めはなかなか成績を上げて一時盛んだつたが人に譲つて日本人会の書記を長



らくせられた。

又当地で一番な事業家だったのは、渡邊知頼君だ、今から二十数年前に当地に書生をつれてやつて来て、始めは石鹼やハンカチ其の他の雑貨を小売して細々やつて居たが新嘉坡から印度人が簡単な活動写真の機械とテントをもつて来たのを二千銖で買ひ取つて彼方此方と小屋がけて活動写真を始めた当時は、渡邊君と妻君が技師となり機械を廻し大いに活躍した処何分珍らしいので毎日大入多少の小銭を握つた、それで今度は大仕掛に始めて見やうと日本へ機械の仕入に行つた処が、先生機械は仕入したが旅費に困つた、それ友達二三名が四五百銖宛出し合つて一千銖余り日本に送金した、それで先生漸く帰盤出来た、それから、今の山口洋行の横丁になる古物町の中

にあつた小屋掛と地面を二千銖で買ひ取りサア、これから愈々開業と云ふ段になつたが肝心の御客さん用の腰掛がなくそれで日本人の家から刈り集めた、自分の家から一五六脚も持つて行つた様に思ふ、そんな具合で蓋を開けると忽ち大評判になつて

毎晩押すな押すなの盛況で、一晩の上り高二千五百銖から三千銖にも上り、当時の盤谷タイムス紙が毎日銀行に、二千銖三千銖と預金するは日本人の渡邊の所ばかりだと云つた事だつた、写真のフィルムは亞米利加物を専門にして居た、しばらくして、日本から活動の技師茅間を迎へて渡邊夫婦はマネヤヤ格で過した、その当時渡邊君から金はいくらでも貸してやると云はれたが其の時はこちらも一日五六拾銖利益金が出て金に苦労する事もなく過した当時だつたので金はこちらから貸してやると渡邊に敗けず話し合つた事だつたが今なら渡邊君が恋しい様な氣もする。

そんな具合で渡邊君は六七七年間にうんと儲け數十万を持つて日本へ帰つて行かれた、新嘉坡で護謨山にも手を出して居られた様だつたが三井に売却したらしい、内地に帰つて後のことは充分知らぬが十年前に妻君

とも離れて細々暮して居る様に聞いたが最近はどうして居るやら音信不通だ、草分け短間に自分の事ばかりで心苦しいが、今から二十数年前に自分が煉瓦を焼いて失敗した事があつた。

元來自分の本業は煉瓦焼が本職で理髪屋ではない、何んとかして煉瓦焼で一旗上げて見やうと思ひ立ち、土曜日から日曜日にかけての仕事の暇々に、プラバトム、パンバイン等を巡つて煉瓦に一番よい土はないものかと索し廻つた、盤谷の土は余りきめが細かく煉瓦に焼いたら必ず小ひびが入るので此の近方を索し廻つて二ヶ月半かかつてパンバインで適当な土を発見し早速見本を製作した、其の間三ヶ月以上もかかつたが兎に角見本が出来たので新聞広告した、すると当時盤谷一流の建築業者、ハワードスキン商会から見本を持つて来てくれとの事、出張して見ると、ハワードスキン商会には爪哇、新嘉坡、西貢方面から取り寄せた見本と、暹羅大蔵省の煉瓦製造所で作つた見本と皆んなで四種類が集つていた、それに自分のを加へて煉瓦の堅さ加減を試験する事になつた、レベルの切り端を垂直に煉瓦の上に

落して堅さを試験して見ると一回落して新嘉坡のものも爪哇のものも皆んな毀れたが自分のだけは毀れず三回目になんか成續を揚げて、ハワードスキン商会の支配人から、面田の煉瓦ならいくらでも買ひ取る故製造してくれとの事だつた、早速サムセンに小屋を買ひ取り製造に取りかかつたが見本を作つたパンバインの土を以て製造せず盤谷の土で製造したので製品は自分の思つた様な品が出来ず、売行きもよくなく、一方人に委した理髪業の方も段々得意先が少くなるので遂に決心して煉瓦業を思ひとまつた、煉瓦工業には稲垣公使から大変後援を受けたが成功せずして終つた事返す返すも残念だつた、然し今でも煉瓦工業は田舎で木の安い所でのよい土を以て作つたら必ず一旗上げる事出来ると思つて居る。

煉瓦工業のため自分としては少なからざる臍線を無くしたが、本職の爲め無くしたので今でも何にも思つて居らぬ、此れからでも煉瓦工業だけはやつて見たいと思つて居る。  
(完)

面田利平氏を「1933年」五月九日午後五時訪問して二時間内外御

話を承りつつ速記す。 文責 日高  
「秋雄」

### 面田回想から判ったこと

面田回想によれば、第1次タイ移民32名は全員が山口県大島郡の出身であり、ハワイに移民するために神戸に集まった人々である。面田は明言してはいないが、彼等は、1894年6月に移民取扱人の認可を受けた小倉幸のハワイ移民募集に応募して神戸に集まったものと考えられる。彼等は、大島ではハワイ移民に応募したのであり、ハワイ行きからタイ行きに移民先を変更したのは、出帆する神戸に集まって以後のことである。

ハワイ行き希望者をタイ行きに変心させるため、岩本は現実離れした有利な条件を神戸で提示した(本誌2013年5月号)。

第1次タイ移民は32名で、うち女性は9名(面田の妻も含む)であったという。本誌2013年6月号に掲げた第1次タイ移民リストには、タイまで行った

女性の名は、7名しか挙げられていない。面田の妻の名も欠落しており、この表は未だ完璧とは言えないことが判る。

第1次タイ移民は、1895年1月23日にバンコクに到着、1ヶ月ほどブラブラした後、現在のルンピニ公園の地(当時はジャングル)を開墾して1、2町歩の畑を開き、スラサックモントリーに資金援助を頼んで野菜の種を購入して植え付けた。

この後、1895年6月ごろに第1次タイ移民は2グループに分かれた。一つのグループは、農耕を捨ててブカヌン金鉱山の労働者となった鉱夫組の約20名、もう一つのグループは、農業を続け1895年半ばの雨期入り後、バンコクで稲作をした農耕継続組の約12名である。後者は現在のワイヤレス(ウイタク)路周辺で水田耕作を行った。

1895年6月頃、岩本は日本で第2次タイ移民の募集を開始したが、これを伝え聞いたバンコクの農耕継続組は、食べる米にも欠けるという移民生活の窮状を伝えて、岩本千綱の移民

事業の杜撰さを告発する文書を神戸の水上警察に送り、第2次移民中止運動を行った。

一方、95年9月ごろ迄にブカヌン鉱夫組は、婦人とその幼児および独身者1名を除き17名ほどが病没した。

12名の農耕継続組では、翌1896年2、3月頃に、4、5名が日本に帰国し、残り7名がコーラート鉄道建設の工夫となった。第1次移民の7名が三谷足平にコーラート鉄道工夫に誘われた1896年初という時期は、第2次タイ移民(熊本県人、1895年10月17日にバンコクに到着)が三谷に誘われた1895年11月ごろの時期よりも2ヶ月ほど後のことである。第1次移民の7名と第2次移民の17、18名が、コーラート鉄道建設工夫に就業した時期は重なっていた筈であるが、面田は他県(熊本)人の第2次移民に

ついては全く言及していない。面田を含む第1次タイ移民のコーラート鉄道工夫は7名、このうち建設現場で大森五郎右衛門と面田の妻がマラリアで死亡したので、面田を除く4名は日本に引き揚げた。

第2次移民のうち、コーラート鉄道の建設現場において死亡した者はおらず、鉄道建設工夫になってマラリアに罹患した者もバンコクに戻って死亡している(本誌2014年6月号)ので、鉄道建設現場において死亡した日本人は、第1次移民の大森と面田の妻の2名のみである。故に、日本人移民の碑にコーラート鉄道建設で死亡したと記載されている鍛本作造「新蔵」は、同鉄道建設における死亡者ではない。



## 理事会議事録（二〇一八年二月十三日（火）開催）

### 一、会長報告（出席案件）

- 一月 十九日（金）…タイ国元日本留学生協会（OJ-SAT）  
日本語学校設置記者発表@Chamchuri Square
- 一月二十三日（火）…裏千家バンコク協会初釜@Tensui Restaurant
- 一月二十四日（水）…北海道の旨いが大集合～商談会  
@Central Grand & Bangkok Convention Centre
- 一月二十七日（土）…クルンシイ・アユタヤ「絆」駅伝大会二〇一八  
レセプション&日本人村リニユールを記念した特別講演会  
@大使公邸
- 一月二十八日（火）…クルンシイ・アユタヤ「絆」駅伝大会二〇一八  
@アユタヤ
- 二月 二日（金）…三井住友銀行CEOレセプション  
@シャングリラ・ホテル
- 二月 五日（月）…日タイ・ビジネスフォーラム・ディナー  
・レセプション@Bangkok Club
- 二月 六日（火）…千葉のタベ@オークラ・プレステージ
- 二月 十一日（日）…カンチャナプリ慰霊塔法要  
…よしもとお笑いまつりinバンコク  
@GMM Live House（セントラルワールド8階）

### 二、一般報告

#### (一) 一月度個人会員動向

- 入会者 一五六名
- 退会者 一六一名
- 現会員数 七、〇九二名（内、準会員四十三名）

#### (二) 一月度賛助会員動向

### 〈入会 二社〉

- Associe International Kindergarten Bangkok:35  
（業種：インターナショナル幼稚園）
- Thai Fujibo Textile Co.,Ltd.（業種：糸・布・衣料の製造及び販売）  
〈退会 四社〉
- 株式会社 梅の花 S & P（業種：日本料理店）
- THAI MEIJI PHARMACEUTICAL Co.,Ltd.（業種：医薬品製造販売）
- Siam Privat Company Limited  
（業種：小売業（サイアムセンター、サイアムディスカバリー）
- e-CRAFT (Thailand) Co.,Ltd.  
（業種：OA機器レンタル、社内ネットワーク構築、等）

現会員数 五六二社

### (三) 一月度寄贈報告

- 本の寄贈  
黒川彰夫様、田中博之様、福音館書店様、その他二名（順不同）より、  
八十八冊の寄贈

### 三、日本人会規約改訂（事務局）

今後、時代の流れに即した、組織名称の変更、新設、廃止、統合などが考えられるが、各部・各委員会の名称が規約に記載されているため、厳密には理事会承認では臨機応変に対応できない表現となっている。  
また現行記載の三委員会は実質上稼働していないので、規約の表現を変更し、今後フレキシブルな対応ができるように改訂する。

#### 【現行規約】

第12条…次に掲げる事項は総会の議決を経なければならない。

1. 規約の改訂
2. 理事及び監事の解任
3. 解散

第17条…1. 本会に次の各部、各委員会、事務局を置く。各部、事務局は本会の目的に即した運営基準を設けその業務を促進する。各部、各委員会は次の通りである。

総務部、会計部、事業部、文化部、厚生部、運動部、教育部、クラブ部、婦人部、青少年部、会報部、広報部、運営協議委員会、連絡網整備・安全対策委員会、食堂運営委員会、予算審議会、及び 各基金運営委員会、部及び委員会の新設、廃止、統合については、理事会の承認を得て行う。(2001年4月改正) (2014年4月改正)

【改訂規約案】

第17条…1. 本会に、本会が必要と定めた各部、各委員会、事務局を置く。各部、各委員会、事務局は本会の目的に即した運営基準を設けその業務を促進する。

各部及び各委員会の新設、廃止、統合については、理事会の承認を得て行う。

(2001年4月改正) (2014年4月改正) (2018年4月改正)  
↓異議なし。四月の定期総会の議題とする。

四. タイ国日本人会後援名義・ロゴ使用申請

・対象事業名…くおもてなしの心で繋ぐSMILE 国際文化交流

・開催日 …二〇一八年五月二十七日(日)

・申請者 …ジャパニーズダンシング舞

一般社団法人 SAIKIGAKE 企画

・要請事項…日本人会後援名義、ロゴ使用・広報

・事務局(本館・別館)でのチケット販売協力

五. 二〇一八年度 理事・監事選挙(事務局)

二〇一八年理事・監事選挙関連日程等

・選挙公示日 投票日(総会当日)の二ヶ月前…二月二十六日(月)

・立候補受付期間 公示日二月二十六日(月)～三月十九日(月)  
・不在者投票日 (三日間設定)  
四月二十三日(月)二十四日(火)二十五日(水)  
九時～十七時@本館・別館(予定)

・本投票日(総会日)

四月二十六日(木) 十五時～十八時(予定) @総会会場

・選挙管理委員長(三又JETRO所長)、副委員長(田中JICA所長)

六. 各部・各委員会報告及び提案等(報告順)

(一) 教育部(酒井理事)

一月二十一日(日)、二〇一七年度第三回英検一次試験を日本人学校にて開催。受験者合計四二五名。ボランティア受付十五名、試験監督三十六名。

二次試験は二月十八日(日)バンコク日本人学校にて開催予定。

(二) 広報部(仲野理事)

一月のホームページアクセス状況は、訪問数六、七二三。閲覧数一七、三二九。前年同月比、訪問数一三三、三%、閲覧数一一〇%。前月比は、訪問数六四、九%、閲覧数七二%。

タイからの訪問数は六六、八四%、日本からは二九、四九%。前月と比較し、タイは一二、二%低下、日本は一一、二五%増加。前月は盆踊り大会の関係もあり訪問数・閲覧数が非常に多く、今月は大幅に減少しているが、前年と比較すると訪問数・閲覧数共に増加。英検やイベントに関連した閲覧数が多かった。

(三) チャリティー基金運営委員会(頃末理事)

寄付金贈呈式実施@本館

・Health and Share Foundation

一月二十六日(金)奨学金、HIV関連アクティビティー補助



合計二二九、七〇〇バーツ

・チャントミット社 (Beular Land Service Foundation)

一月二十六日(金) 奨学金、ワーキングキャンプ参加費

合計六四、六九九バーツ

・クロントイ幼稚園

一月三十日(火) 食堂改造費、動物園遠足費用

合計十七万三千バーツ

(四) 青少年部 (伊藤理事)

・一月のサークル対外活動報告

・剣道・柔道 一月二十日(土) ニ武道合同 鏡開き

・サッカー 一月二十日(土)

日本人学校先生と交流戦&野球サークルとリレー交流

・バスケットボール 一月二十日(土)

日本人学校先生とのお楽しみバスケ

・茶道 一月二十六(金) 初釜

・バレーボール 一月二十八日(日) 日本人会バレーボール大会

・二月以降のサークル対外活動予定

・サッカー 二月四日(日) ベトナム日本人学校チーム来タイ記念

Cille Asean League 参加

・野球 二月十日(土) サンダース交流戦 (於: ミネベアグラウンド)

・サッカー 二月十七日(土)

ジラクレール(一般スクール)との練習試合(中学部)

・バスケットボール 二月十七日(土)

Trvall International School への練習試合

・バレーボール 二月二十三日(金)

Wells International School への交流試合

・バスケットボール 二月二十四日(土)

Anglo Singapore International School への練習試合

(五) 在タイ日本国大使館(野中領事部長)

・一月二十九日(月) 在外安全対策セミナーを開催。三年前は五十名の参加。今年は九十一名の参加となり、関心の高さが伺える。

・大使館からメールでお知らせしているが、最近政治集会在が頻繁に開催されている。一月二十七日(土)、二月三日(土)この日は女性一人のみの参加、二月十日(土)は民主記念塔で四〇五〇〇名が参加。現在

活動家四名が身柄を拘束されている。三月に出頭命令が出ている為、今後集会が開催されるかもしれないので注意して頂きたい。

・二月十六日(金) 外務省より、外務省安否確認訓練メールを、タイ在留邦人で在留届にメールアドレスを登録している方へ送信。メール受信された方は、回答をして頂くよう協力をお願いしたい。

(六) 厚生部(中村理事)

・歯科・小児科相談会、小児科講演会を二月九日〜十一日(金〜日)

サミティヴエート病院で開催。

・育児個別相談(参加者五十八名)

小児科医・榊原洋一医師・元田玲奈医師

・子育て講演会(参加者三十八名) 講師: 榊原洋一医師

・小児・成人歯科相談(参加者一三四名)

歯科医: 田中健一医師・嘉手納未季医師

(七) クラブ部(石井理事)

・会員の大口様より、自身著作本を本館、別館図書館に寄贈頂いた。

(八) 食堂運営委員会(石井理事)

・一月の売上は一、四四〇、九三五バーツ。昨年同月比九八、九%。タイ人顧客数四、四八二名、邦人顧客数一、三二七名、顧客総数五、七九

九名となっている。邦人顧客会員利用者延べ人数は二九七名、実数一六〇名。一月に本館を利用した会員延べ人数は三〇六名、実数一六二名。タイ顧客の平均客単価が上がってきている。

(九) 事業部 (神原理事)

・二月十一日 (日) カンチャナブリ慰霊塔法要 (参列者五十名)

(今後の予定)

・二月二十二日 (木) 表千家立礼会茶会

・三月十一日 (日) 新堂守、小川師得度式

・三月二十一日 (水) 日本人納骨堂春季彼岸法要

・四月二日 (月) 日本人移民之碑法要

(十) 運動部 (神原理事)

・一月二十一日 (日) ラムルツカCCにて、ゴルフ部第六九三回月例会を開催。グランドマンズリー優勝坂田剛氏、Aクラス優勝石橋孝則氏

Bクラス優勝杉浦隆行氏

(今後の予定)

・二月二十五日 (日) 十二時より、第二十七回

タイ国元日本留学生協会・タイ国日本人会 親善ゴルフ大会を開催

・三月十一日 (日) 東西対抗戦 スパブルックGCにて六十名で開催

・三月三十一日、四月一日 (土・日) ゴールデンブ레이크オカップに出場

(十一) JICA (田中所長)

一月二十四日 (水) 泰日協会学校中学一年生の生徒の皆さんと、ODA社会科見学を実施。空港、浄水場、鉄道、港など六ヶ所を見学。来年度は、大人の社会科見学としても開催していきたい。

(十二) JETRO (小篠代表)

二月八日から十一日、ソムキット副首相が福岡県を訪問。二月九日、

BOIと福岡県で投資セミナーを開催。八〇〇名参加と大盛況だった。ソムキット副首相より、地域との交流ができたこと手応えを感じていたよう。

(十三) タイ王国政府観光庁 (TAT) (鹿野代表)

・タイ政府より、タイ王国総領事館福岡設置について、閣議決定したと正式に発表。

・タイ王国政府観光庁福岡事務所は、二年前の一月に閉鎖したが、今年八月に再開する事となり現在準備を進めている。

・昨年、タイへの邦人旅行者数が一五四万人となり、史上最高となった。

・タイ航空よりバンコク、福岡便のご案内。二月十九日より、二九九人乗りのエアバスから、三五〇人乗りのボーイング七七七に変更。今まで週七便だった福岡便を、秋より週十便に増便。増便三便についてはバンコクを午前発、福岡を二十時台発となる予定。

(十四) 婦人部 (事務局代理)

一月二十三日 (火) ピアノ四重奏 新春コンサート (参加者四十二名)

(十五) 会報部 (事務局代理)

クレンテープ三月号の表紙はプラチュアアップキリーカン県、クイブリ国立公園の野生象の群れ。特集はバンコク走遊会のご案内します。走る公園ガイド。連載は「河の都アユタヤー」、「バンコクの日本人」。

(十六) ラムウオン盆踊り大会 (事務局代理)

一月二十二日 (月) TATユタサク総裁へ、森本理事、島田会長で御礼訪問。二月六日 (火) 国立競技場へ、磯田事務局長御礼訪問。

(十七) 日本人会 (事務局)

・一月二十七日 (土) 別館裏庭にて餅つき大会 (参加者五二七名)

・二月八日(木) 別館にてフランス人落語パフォーマー 尻流複写二  
(シリル・コピール)氏による落語独演会(参加者五十九名)

・準会員規定 運用に関して

第2章 会員 第5条

普通会員…タイ国在住の日本国籍を有する者で満18歳以上の者。かつ  
て日本国籍を有した者で婚姻、その他の理由により日本国籍  
を離れた者、または両親のいずれかが日本国籍を有していた  
者。

準会員…第5条1項に該当せざる場合で、本人が入会を希望し、日本人  
会普通会員5名が推挙し、理事会の承認を得た者。(2001年  
4月改正)

準会員は短期の活動であっても、入会時に入会金の他、一年以上の会  
費を支払うことが前提となっている為、同好会活動参加には高いハード  
ルとなっている。今後、タイ日親善という目的の元、現在の日本人会準  
会員の運用を見直し(二年→三ヶ月以上)、会員の活動の活性化に繋げて  
いく。

七、一月度理事会議事録

→ 異議なく承認された。

八、理事会出席者(敬称略、順不同)

島田会長、三枝副会長、伊藤、頃末、酒見、鱈、黒田、仲野、三木、  
酒井(NYK)、中村、石井、神原各理事、相原監事、野中大使館代表、  
小篠JETRO代表、田中JICA代表、藤下報道代表、鹿野タイ王国  
政府観光庁代表、事務局(磯田・熊本・渡邊)

## 本館図書館 新刊図書紹介

- |                                |                  |
|--------------------------------|------------------|
| ★ サラバ!上・中・下                    | 西加奈子             |
| ★ 想いの軌跡                        | 塩野七生             |
| ★ 千春の婚礼新・御宿かわせみ5               | 平岩弓枝             |
| ★ 遠い山なみの光                      | カズオ・イシグロ/小野寺健    |
| ★ 悲嘆の門 上・中・下                   | 宮部みゆき            |
| ★ 永遠に残るはクリフトン年代記<br>第7部上巻・下巻   | ジェフリー・アーチャー/戸田裕之 |
| ★ 日本史の内幕戦国<br>女性の素顔から幕末・近代の謎まで | 磯田道史             |

1人1回につき5冊まで、1ヶ月間貸出し無料です。

指紋認証登録されている方は、レストランThe japanの  
営業時間内はご利用頂けます。  
皆様のご来館お待ちしております。

本館図書コーナー利用時間

平日9:00-17:00

土曜日9:00-12:00(第一土曜日は休み)

お問い合わせ 電話 02-236-1201

メール [info@jat.or.th](mailto:info@jat.or.th)

レストラン

<p><b>THE JAPAN</b> 10%割引 日本人会サートン本館 TEL: 02-234-2155</p>	<p><b>田ごと</b> 5%割引 東急デパート内 TEL: 02-620-1000</p>	<p><b>ガボレ/ミョンガ/トニイ</b> 10%割引 スクンビットプラザ TEL: 02-252-5375 TEL: 02-653-1489</p>
<p><b>NEAR EQUAL (レストラン)</b> 10%割引(ディナー時食事のみ) スクンビット47 TEL: 02-258-1564</p>	<p><b>九州筑豊ラーメン山小屋</b> 飲食代10%割引 トンロー店・アマリンプラザ スラウオン店 他バンコク各支店 TEL: 02-637-0593</p>	<p><b>瀬里菜/瀬里菜鍋</b> 飲食代10%割引 スラウオン通り TEL: 02-235-2694 TEL: 02-233-8988</p>
<p><b>SUSTAINA サステイナ</b> ショップ、レストラン5%割引 ★メンバーカードとの併用は不可 スクンビット39 TEL: 02-258-7514</p>	<p><b>SALADee (健康食レストラン)</b> デザート(ココボール)又は生ビール1杯 サービス シーロムプラザ1階 TEL: 02-635-0350 TEL: 081-836-6350</p>	<p><b>KELLY'S 串焼き・串揚げBAR</b> お食事5%割引 スクンビット51 TEL: 02-662-5155</p>
<p><b>ちゃんこ心山</b> 飲食代10%割引 スクンビット11 TEL: 081-903-5023</p>	<p><b>Bonita Café and Social club</b> 飲食代10%割引 シーロム26 TEL: 02-637-9541</p>	<p><b>Natural Café by CORAN</b> お食事メニュー(ランチ込)5%割引 エカマイ10 TEL: 02-726-9978</p>
<p><b>サガミ SAGAMI</b> 飲食代10%割引(アルコール含む) セントラルワールド店 TEL: 02-646-1358</p>	<p><b>SENSI RESTAURANT</b> とってもお得!ご利用いただいた方に、 プロセッコとデザートをプレゼント!! ナラティワート17 TEL: 02-676-4466</p>	<p><b>しゃかりき432"</b> 飲食代10%割引(アルコール含む) アソク本店 / シーラチャ店 しゃかりき029 / バンナー店 / SUJH 432" The Up Rama3店 / 日本街店 432" PLUS+ (GOLD PLUS+) タニヤ店&amp;ニュータニヤ店 / Roof Top Bar432" トンロー日本村ホテル店 / SHAKARICH(しゃかりき) パタヤ店 / MEGA ROOFTOP INT RAMA3 店 ラチャダエスプラザ店 / オンセット店 ニュートンロー店 全店でご利用いただけます! ※各店舗詳細はホームページでご確認ください <a href="http://www.shakariki432.com/">http://www.shakariki432.com/</a></p>
<p><b>DAIKI 日本食レストラン</b> 1. A la Carte 30%割引 2. ランチセットメニュー 10%割引 3. 飲食2000฿以上で30%割引と変にデザート無料! 4. デイ・ナイト5人以上半席で生ビール1杯ずつ無料! 5. 7/250%割引! (30分・現金のみ) ①RQ49店 TEL: 091-779-8808 ②トンロー店 TEL: 02-262-0879</p>	<p><b>Platinum Café カフェ・ケーキ屋さん</b> 飲食代10%割引(デリバリー代除く) ケーキ・コーヒー・紅茶・パンケーキ等軽食OK! スクンビット48 TEL: 061-949-5725</p>	
<p><b>Cocoro Japanese Cuisine</b> 飲食代5%割引(ドリンク含む) ※トンロー店のみ トンロー13 TEL: 02-038-7513</p>	<p><b>北海道しろくま屋</b> ジンギスカン880、大判ラム肉(通常299฿)無料 スクンビット23 TEL: 02-058-4904</p>	

医療

<p><b>富士JDC 歯科医院</b> 現金でのお支払いで5%割引 ①シティリゾート39店 TEL: 02-662-2645 ②プロンボン駅前店 TEL: 02-662-2646</p>	<p><b>JP Green Dental Clinic</b> インプラント専門歯科 現金でのお支払いで10%割引 Miracle Mall 2階 スクンビット41 TEL: 02-662-6630</p>	<p><b>恵歯会デンタルクリニック</b> 抜歯除去 1000฿割引 (通常1000฿以上) スクンビット24と26の間 TEL: 02-258-6268</p>
<p><b>デンタルワイズクリニック</b> クリーニング10%割引 詰め物5%割引 抜歯前なら口内検査・診察無料!(現金のみ) トンローソイ3とソイ5の間 TEL: 02-392-2628</p>	<p><b>J-Clinic クリニック</b> ①歯削代10%割引 ②クーポン券購入10%割引(一般向け) ③学生アシリート 見直しチケット購入5%割引 ※詳しくはHP-www.jclinich.com参照 プロンボン店TEL: 02-262-0831 トンロー店TEL: 02-185-3433 エカマイ店TEL: 02-115-8433</p>	<p><b>整体 てしまSEITAI</b> 初診+20分整体1400฿のところ→7800!! (詳しくはHPをご覧ください) タイムズスクエア2階 www.teshima-seitai.com TEL: 062-414-1068</p>
<p><b>ペインアウェイクリニック</b> 日本製の最新歪み分析機での歪み確認(通常500฿)又は ポドスコープによる足の歪み確認(通常300฿)無料! インターチェンジビル地下1階 www.painawayclinic.com TEL: 02-258-1361</p>		

その他

<p><b>JS SIAM INTERNATIONAL</b> ADSJ 申込人会費免除(2000฿相当) スクンビット39 TEL: 02-662-1849</p>	<p><b>SIAM SHIMIZU CO.,LTD.</b> ウォッシュレット販売・取付け 15%~25%割引 担当: 西浦 siamshimizu2@yahoo.co.jp chann issara Tower2 ペッピー通り、トンロー通りとエカマイ通りの間</p>	<p><b>NISHIURA RACING JAPAN. [N.R.J.]</b> バイク用品・部品・改造パーツ輸入販売・卸 15%~30%割引 担当: 西浦 siamshimizu2@yahoo.co.jp chann issara Tower2 ペッピー通り、トンロー通りとエカマイ通りの間</p>
<p><b>ウェディングドレス UNIBRIDE</b> レンタル・販売共 10%割引 セリタイ61 www.unibride.net TEL: 02-379-9283 LINE ID: aor_uni</p>	<p><b>東京メガネ</b> メガネフレーム・レンズ・サングラス店舗価格より 10%割引(一部セール・除外品、コンタクトレンズ除く) スクンビット33/1 TEL: 02-662-3176</p>	<p><b>レンタルコミック</b> <b>春らんまん書房</b> 入会金無料 スクンビット33/1 TEL: 02-261-8185</p>
<p><b>浄水器</b> <b>Siam Cleantec Co.,Ltd.</b> 初回購入時のみ5%割引 (お電話でご予約ください) スクンビット13 TEL: 081-835-1609</p>	<p><b>フルハウス</b> (9/1-12/31から店名変更しました) ①浄水器・軟水器セットレンタル1か月分無料 ②ご成約特典「北海道スープカレー」1杯無料チケット 4枚プレゼント トンロー17 TEL: 02-712-6636</p>	<p><b>東京堂書店</b> 書籍、雑誌 5%割引 (新聞、特売品、一部除外品あり) エンポリウム店 TEL: 02-664-8541</p>
<p><b>PTAILOR スーツ・仕立て</b> スーツ・シャツ仕立て 10%割引 (電話で要予約) ロイヤル オーキッド シェラトンホテル内1階 TEL: 02-639-1655</p>	<p><b>モントリートランスポート 送迎・バスサービス</b> ワゴン車及び中型・大型バスを下記ご利用の際に特別格安料金にてご提供 (HP参照) www.montri.co.th ①平日午前中(9:00~12:00) ②土・日曜日の終日 ③空港までの送迎 TEL: 02-606-0160 TEL: 02-517-9209-5 japanesecustomer@montri.co.th</p>	
<p><b>アバマンショップ</b> <b>タイランド</b> 新規ご成約特典(対象3万円以上の物件) 洗浄機1台プレゼント(Happy Toilet社製) スクンビット49 TEL: 02-261-1600</p>	<p><b>berry mobile</b> 一時帰国者向けサービス一律300฿割引!! (ポケットWiFi・スマホレンタル、日本向けSIMカード) スクンビット39 www.berrymobile.jp TEL: 02-261-3020</p>	<p>会員優待店にご協賛いただけるお店は 日本人会事務局までご連絡ください TEL: 02-236-1201 FAX: 02-236-1131</p>

~お願い~

※詳細につきましては、直接加盟店へお問い合わせください。  
★他のプロモーションとの併用は出来ません。★会員登録はお会計前に提示してください。  
上記加盟店は日本人会のホームページでもご覧いただけます。 <http://www.ja.or.th>



# 日本人会会員証を使えるお店 2018年3月

バンコク市内の下記のお店で日本人会会員証を提示すると  
さまざまな優待が受けられます。

<p><b>新規優待店</b></p>	<p><b>てっぺん</b> 生ビール1杯無料! ※サトーン店のみ サトーン店 TEL: 02-237-2537</p>	<p><b>藤花 (YOUKA)</b> 生ビール1杯無料! サラダデー1 TEL: 02-236-8230</p>
<p><b>APEX MEDICAL CENTER</b> クリニック1500 ホワイトニング1900 レーザー脱毛1900 (通常2000) フェイシャルトリートメント500 (通常2500) ※詳細は店舗へお問合せ下さい (2018年12月まで) ① トンロー店 TEL: 02-719-8445 ② プランケット店 TEL: 02-254-0238</p>	<p><b>旬房 炭火焼</b> お食事代10%割引 スクンビット11 TEL: 02-254-5885</p>	<p><b>Nail Story ネイルサロン</b> 10%割引 (3000以上のメニューのみ) スクンビット39 TEL: 080-591-0800 ※「カネ」などの併用不可</p>
<p><b>ホテル</b> 【バンコクホテル・ロータス・スクンビット (ノボテル・ロータス)】 【Le Boulanger】朝食7:30~10:00 (パスタ・パン10%割引) 【Coco's Cafe】朝食7:30~10:00 (パン・75%割引) (パン料理) 30%割引 ※土日のみ スクンビット33 www.hotelrotusukhumvit.com ※2018年12月31日まで TEL: 02-610-0111</p>		
<p><b>美容・健康</b></p>		
<p><b>KOSE</b> <b>ビューティーセンター</b> 10%割引 伊勢丹2階 TEL: 02-255-9826</p>	<p><b>MY Spa</b> 単品メニュー 15%割引 タイムズスクエアビル TEL: 081-620-8723</p>	<p><b>CORAN BOUTIQUE SPA エカマイ店</b> <b>CORAN SPA パタヤ店</b> プロセーションメニュー (スパパッケージ) より 100%割引 (女ホス決定) アンチエイジングクォイシヤムメニュー (90分) より30%割引 TEL: 02-724-9978</p>
<p><b>ミエタイマッサージ</b> 全メニュー 10%割引 スクンビット39 TEL: 02-662-5328</p>	<p><b>COCOCHI 美容室</b> 施術代10%割引 ① トンロー13 TEL: 02-715-0200 ② スクンビット49 TEL: 02-662-5564</p>	<p><b>MIHANA エステサロン</b> 全コース料金定額より10%割引 ※キャンペーン期間除く 詳細は直接お問い合わせ下さい スクンビット39 www.mihanaofficial.com TEL: 095-563-9963</p>
<p><b>ゴルフ</b></p>		
<p><b>YDM NAKA GOLF ACADEMY</b> レッスン費20%割引 (10レッスン分) RCA ドライビングレンジ TEL: 081-636-9382</p>	<p><b>PRGR GOLF SHOP</b> 10%割引 (プロモーション除く) タニヤプラザ TEL: 02-309-6779(119)</p>	<p><b>GOLFTREND SHOP</b> 10%割引 (プロモーション除く) タニヤプラザ、セントラルプラザ・パナシー、 ノーンチャン・ドライビングレンジ TEL: 02-319-1937</p>
<p><b>ZEN Golfer's Factory</b> ZENショップの商品5%ディスカウント GATEWAYエカマイ TEL: 085-238-7736</p>	<p><b>Greenwood Golf Club</b> グリーンフィー8000 平日18hole→3000 9hole→1000 土日・祝18hole→12000 9hole→6000(15:30~11:30) 28hole→8000 9hole→4000 (11:30以降) TEL: 019-263-158-9</p>	
<p><b>観光</b></p>		
<p><b>ウエンディーツアー</b> 10%割引 (観光バス~927のみ H.P.参照) www.wendytour.com TEL: 02-216-2201</p>	<p><b>JTB トラベルサロン</b> マイバス定期観光 10%割引 ※割引は会員の方のみ ※バンコク発ツアー限定 (クーポン・ゴルフツアーは適用不可) シーロムコンプレックス店 www.jtbthai.com TEL: 02-230-0480</p>	<p><b>バンダトラベル</b> バンダバス定期観光10%割引 季節の遠足ツアー100%割引 ① インターコンチネンタルホテル隣接 ② スクンビット33/1 ③ スクンビット49 TEL: 02-656-0026</p>
<p><b>サワディーアンコールツアー</b> ① 船乗り体験ツアー15%割引 ② 船乗り体験ツアー100%割引 ③ 対馬「い」29 5(12)往復交通費無料+500B割引 ④ 船乗り体験1事前予約手数料100B無料(上記併用不可) カオサン通り New CHゲストハウス1F www.kasjan.info</p>		
<p><b>ショップ</b></p>		
<p><b>東急デパート</b> 5%割引 TEL: 02-620-1000</p>	<p><b>日本堂ジュエリー</b> 宝石30%割引 貴金属10%割引 スクンビット35 BTSプロンポン駅前 TEL: 02-261-1759</p>	<p><b>CHIMRIM チムリム</b> 500バーツ以上の購入者に粗品進呈 スクンビット43 TEL: 02-662-4964</p>
<p><b>NEAR EQUAL (ショップ)</b> 5%割引 (現金支払のみ) スクンビット47 TEL: 02-258-1564-5</p>	<p><b>Jinnyquilt キルト専門店</b> 購入金額の 5%割引 シーユンスクエア3階 www.jinnyquilt.com TEL: 087-072-5206</p>	<p><b>DIAR 消臭抗菌製品</b> 5%割引! 伊勢丹カード併用で最大10%割引! タイ伊勢丹4階 TEL: 02-709-5590</p>
<p><b>スクール・習い事</b></p>		
<p><b>キッズ・アカデミー</b> <b>インターナショナルプレスクール</b> 入会金50%割引 (通常4800B→2400B) [日英バイリンガル部のみ] スクンビット63 TEL: 02-115-4779</p>	<p><b>あべきょうこお絵描き教室</b> 入会金(通常1,000バーツ)半額 スクンビット49 TEL: 02-381-1133</p>	<p><b>WakuWakuGym</b> 年会費10%割引 (通常価格4000B・他の特典との併用不可) スクンビット39 www.wakuwukugym.com TEL: 02-260-0723</p>
<p><b>APF ACADEMIES</b> 新規入会でラケットプレゼント (プロモーションとの併用不可) www.apfacademies.net TEL: 02-665-6278</p>	<p><b>タイ文化交流センター</b> 各教室・入会金 (500バーツ) 無料 スクンビット38 TEL: 02-662-4280</p>	<p><b>空手道 桜道場</b> 入会金50%割引! スクンビット39 www.sakuradojo-th.com/ TEL: 089-886-1138</p>
<p><b>ノアバンコク@26</b> <b>テニススクール・レンタルコート</b> 初回月会費50%割引 (通常4800B→2400B) 入会金 (通常2000B) 無料! スクンビット26 TEL: 089-800-9465</p>	<p><b>心技道場 少年空手・ムエタイフィット</b> ① 入会金50%割引 ② 体験100%無料 ③ 会費まとめ払いで運営費は商品券プレゼント! プラカノン店・トンロー店・レインヒル店 TEL: 087-829-3837</p>	

## 【文化部】クルンテープ写真倶楽部

第20回クルンテープ写真倶楽部写真展を終えて

【文化部】陶楽の会 第21回陶楽の会作品展を終えて

【文化部】ハンコク短歌会 サームロイイヨート国立公園へ吟行

【事業部】懇和会 新年会及び総会

【文化部】国際結婚友の会 新年会を行いました

【婦人部】新春コンサート 中川恵里ピアノ四重奏

【日本人会】大人気！日本人会餅つき大会

## 【文化部】クルンテープ写真倶楽部

羽室耕一

## 第20回クルンテープ写真倶楽部写真展を終えて

今回のテーマは「水のある風景」。どこにでもある「水」が出展者それぞれのパーソナリティーにより異なったとらえ方で写真に表現されており、興味深い展覧会になりました。

恒例の写真展は今回もアソク、インターチェンジビルのパーソナルコンサルタントのギャラリーをお借りして、1月20日より27日までの1週間開催されました。

今回は諸事情により、皆様へのお知らせが遅れたため、来場者減少が心配されましたが、初日の土曜日は30名を超えるお客様があり、また、日本人会事務局の方もご来場くださるなど、多くの方々に観ていただくことができました。

毎回異なるテーマで、今回は「水のある風景」でしたが、「写

真を観て、心が癒されました」というコメントを沢山いただき「みたい」とか、「写真は売ってもらえないのですか」と尋ねられたお客様もおられました。

私たちの倶楽部では年に数回、撮影旅行をしていますが、昨年11月にはミヤヤンマーのマシダレーへ初めての海外撮影会を挙行了しました。楽しい旅行でしたが、その時の作品もそれぞれのメンバーから出展されました。どこにでもある「水」が出展者それぞれのパーソナリティーにより、異なったとらえ

方で写真に表現されており、こんな見方もあるのかと、それらと比較吸収することにより、私たち写真倶楽部のメンバーにとっても大変参考になりました。

出展された作品は、大型の一眼レフ、最近はやりのミラーレス、コンデジなど色々なカメラで撮影されていましたが、携帯からの作品もあり、それが素晴らしい色彩で、「へー！これが携帯ですか！」と驚かれたお客様も多数おられました。カメラの種類は問いません。写真撮影、鑑賞に興味のある方



はどうぞクルンテープ写真倶楽部にご参加ください。お待ちしております。

次回写真展のご案内をご希望される方は下記メールアドレスへご連絡をいただけると、ご案内カードを送らせていただきます。

## 【連絡先】

FB: <http://www.facebook.com/groups/photokk/>

Email: [takeshinakata@gmail.com](mailto:takeshinakata@gmail.com)

電話: 081-8500-8329 (中田)





「Golden time」加藤尚久



「雲水流」中田 武

左ページ

「Daybreak」加藤尚久

「U-bein bridge」山本秀男



「Champagne Tower」加藤久美子



「Morning Lake」山本秀男







吉田幸江



石橋裕実



日高朝代



松本江未



安平和子



佐藤美和



鈴木春美



横関由美子



古川まゆみ

# 陶楽の会作品展



【文化部】陶楽の会

役員 鈴木春美

## 第21回陶楽の会作品展を終えて

1年間の活動の中で、どの作品を出展するかが毎年の悩みの種です。諸先輩の指導の下「これぞ！」という作品を出品いたしました。

昨年の11月16日から18日の3日間、インターチェンジビルにある展示会場にて作品展を開催いたしました。

1年間の活動の中でどの作品を出展するかが毎年の悩みの種です。諸先輩の指導の下「これぞ！」という作品を出品いたしました。朝早くから多数の方々にご来場賜り、大盛況で作品展を終了することができました。ワクワク感の中で作品ができあがる喜びを感じ、皆様方にもその喜びを感じていただける作品展が毎年開催できるように心から願っております。

現在の我々の活動ですが、スクムビット通りソイ30にある一軒家をお借りして毎週木曜日朝9時から夕方4時半まで作陶しております。会員総数は17名。女性16名、男性1名です。

本年度は若い方々の入会も多

く、また昨年までは男性会員がゼロでしたが、今年度は男性1名の入会がありました。これを機に男性の方々の入会が増えてくれればと、一同期待しております。

当陶楽の会の合言葉は、「世界にひとつしかない自分の器を作ろう」。こんな思いで今後も作陶したいと思っております。皆様方も一度ご経験なさってみてはいかがでしょうか。

初心者の方も気楽にご参加くださるようお願い申し上げます。ご入会を楽しみにしております。お待ちしております。

最後に、会場をご提供くださいましたパートナーコンサルティング社の皆様方、ご来場くださいました皆様方に心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



## サームロイイヨート国立公園へ吟行

視点をちよつと変えるだけで新たな発見ができる……吟行でタイ生活の楽しさが一つ増えました。



楽しむカオデーン運河

康博

今回の吟行はバンコクから車で約4時間、ホアヒンから南へ約50キロメートル離れたところにあるサームロイイヨート国立公園でした。その名の通りサームロイ(300)のヨート

芽生えゆくマングローブのさみどりは一瞬の陽をつかみてゐたり

美奈子

(峰) が連なる自然豊かな場所、行く道の車窓からは塩田の水車や牛が草を食べる長閑な景色が広がっていました。

亡き王を偲ぶ涙を集めたりまだ生温かきホアヒンの海

ノブ

美恵子さんのご友人のご夫婦であるSF作家の隆さん、ヨガインストラクターの律子さんと船着場で合流。船着場のすぐそばの駐車場に車を停めて6人乗りの小舟に乗船……ここで素敵な歌が詠まれました。

つるつるのせり立つような岩肌にサポテンの花ひっそりと咲く

晴名

むらさきのピアスの羽の軽さより軽(かる)きところで小舟に揺れる

美恵子

舟足がゆるみて迫る絶景を友と

立ち寄った休憩所で素敵なピアスを買った美恵子さん、素敵な歌ができましたね。康博さんの歌の「カオデー」は地名で、運河の名前でもあります(タイ語で赤い山の意味)、その名の通り、この辺りの石灰岩でできた山肌は雨に侵食されて

所々赤くなっていました。美奈子さんは川に沿って続くマングローブの光景を詠まれました。ノブさんは舟から本当に水の温度を確かめていましたね。

私が驚いたのはこんな湿気の多い所にバンコクでは珍しいサポテンが岩肌に張り付くように生えていたことです。残念ながらサポテンの写真は撮り損ねてしまいました……。

由利子さんは立ち寄ったコンビニでの歌を詠まれました。

春節やコンビニレジの華やぎよ赤いドレスが釣銭渡す

由利子

私たちが訪れた日はちようど中国旧正月の翌日、提灯飾りも綺麗でしたね。

そして休憩中車内に1匹のハエが迷い込み、そよ代さんが作った歌は

こゝんなにとおくにいくのははじめてだ車内に一匹蠅とびまわる

そよ代

お昼は公園から近い川沿いのレストランでシーフードをたっぷりいただきましたがランチタイムのビールの酔いも冷めぬまま、時間もないのでテーブルを移動してすぐに歌会へ……即興で作った割には素晴らしい歌が詠めたとお互いに褒め合って歌会終了となりました。時間があれば光が天から差し込む宮殿のある洞窟へ行きたかったのですが、今回は日帰りのため断念……因みに光が綺麗に差し込む時間帯は10時〜12時だそうです。ホアヒンというと海の高級リゾートというイメージがありますが、そのちよつと先に行けば、違った経験ができます。同じ場所や近くの場所でも少し



舟からの景色



(上) 岩山をバックに  
(右) 行ってきまーす  
(左) 川から海へ



視点を変えると新たな発見があるかもしれません。皆さんもタイにいるうちに多くの発見があると在タイ生活も楽しくなりませぬ。

吟行日 2018年2月17日

行先 サームローイヨート国立公園  
参加者 美恵子、美奈子、康博、ノブ、由利子、そよ代、晴名(7名)  
ゲスト参加 隆、律子(2名)

## 新年会及び総会

2年ぶりに開催された懇和会の新年会と総会。余興のギターとマンドリンの合奏に歌、踊りの演し物を楽しみ、福引で大盛り上がり。賑やかな会になりました。



在住歴の長い先輩がたを囲んで



懐かしい曲が歌声とともに響きました



民舞の会の皆さん

2018年1月20日(土)、アリストンホテル(スクムビット・ソイ24)のボールルームにおいて、90名の参加で開催。今回は30社からのご協賛もいただき、盛大に終えることができました。

内容豊富な会でした。石井事業部長、日高前会長、小野元会長、神原現会長の音頭で鏡開きから始まりました。

総会は物故者のご紹介、今年



鏡開き

撮影：瀬戸正夫



## 新年会を行いました

去る1月7日(日)、ゲイソンの日本亭で新年会を行いました。今年には14名の参加で、美味しいお節料理を囲んで、楽しい語りいで賑わいました。

度の活動報告、タイ国の大行事がありました。その講演会や旅行会の報告、それに伴う会計報告がされました。2年毎に交替の幹事の紹介や新入会の方々のご紹介、そして恒例の年男男女女のご紹介で今年は大年にちなんだ記念品が授与されました。

余興の最初は、塚原リーダーのギター、川満母娘のマンドリ

ンの合奏に歌謡コーラスの有志の皆さんも加わって、みんな懐かしい曲、良く知っている曲を歌いました。大きな歌声が会場に響きました。

その後、よさこい・日舞の久保様、民舞の日高様をはじめとして皆さんの踊りを披露していただきました。扇子さばきも着物も見事な日本古来の舞踊でした。華やかなおめでたい時の踊りや縁起のよい楽しい踊りなど、くぎづけ状態で見せていただきました。

川満富子

昨年度は国王陛下の喪中で服も喪服で静かにお食事しましたが、今年には喪が明けて皆さんの服のカラフルなこと。何となく気分までうきうきしてきます。

今年には5年になるので、今までの歌をまとめて冊子にすることを目標としました。

会の活動計画としては、旅行や講演会は懇和会のイベントにできるだけ参加するようにして、独自の活動としては新年会とお茶会、それと今年には五行歌をもっと定期的に開催しよう

と計画しました。もう少し気軽に歌を詠み、全員参加に努め、

最後に全員から昨年の大きな出来事と今年の抱負を順に語って

なお、今年の干支戌年の会員は2名でした。戌年は、「勤勉と努力で何かを生み出す年」と言われています。それを願って今年も活動を続けていきたいと思えます。



## 中川恵里 ピアノ四重奏

毎回大人気の新春コンサート。マヒドン大学で教鞭を執るピアノニストの中川恵里さん、バイオリニスト、チェリスト、ヴィオリストの方々に素晴らしい四重奏をご披露していただきました。



今年初めの婦人部大イベント、新春コンサートが1月23日(火)、サイアムミュージックヤマハコンサートサロンにて行われました。

今回はピアノニストである中川恵里氏と、バイオリニストのシテイチャイ・ペンチャローン氏、チェリストのステファニー・ワグナー氏、ヴィオリストのアイベック・アシルマトフ氏を迎えての四重奏クラシックコンサートが催されました。

中川恵里氏はタイ国立マヒドン大学で教鞭を執る傍ら、各国の交響楽団で演奏活動が続けておられ、ソリストとして数えきれないほどの共演のほか数々の指導者賞を受賞されてきた現大阪国際音楽コンクール審査員兼タイ支部長でもあります。

クラシックコンサートにまとも触れたことがない私は、

オーケストラをテレビの画面を通じて聴いたことがあるぐらい。ましてや四重奏についてはほとんど無知なのでした。

しかしさ会場で本物に触れた時、以下に記しました通り、これが四重奏かという「生きた」音楽を拝聴することができました。

プログラム1・モーツァルト「ピアノ四重奏曲第2番変ホ長調K・493」からコンサートは開始。全3楽章から成るこの曲はピアノの軽快な響きがとても印象的で、ゆったりとした曲調から弾むようなアップテンポに幾度となく変化し、次から次へと奏でられるリズムが私の好奇心を掻き立て、想像していた激かな演奏会には意外なことに、子どもの頃に感じたようなワクワクした気持ちにさせるの

でした。

プログラム2・フォーレ「ピアノ四重奏曲第1番ハ短調Op・15」は三つの弦楽器の、其々の音色が前面に出ている印象です。特にバイオリンの響き渡る高音が美しくそしてどこか儂い音色に引き込まれました。

プログラム1の長調の曲とは一変、悲しくそして悩ましい印象を与える短調の曲に、苦悩の二文字を見た気がします。後で知ったのですが、フォーレがこの曲を書いたのは婚約者から一方的に婚約破棄された時期だったとか。

プログラム3・ブラームス「ピアノ四重奏曲第1番ト短調Op・25」。全4楽章からなるこの曲は聞き終わった後、一つの物語を読み終えたような気持ち

ちになりました。ゆったりとした曲調から始まり、心地よい音色に耳を傾けていると素早いピアノのタッチで雰囲気が一変し、突然激しい嵐がやってきたのです。ピアノの激しく弾けるような演奏に突き抜けるバイオリンの高音、大地を揺らすチェロの低音其々が主張している中で、ヴィオラがそれらを調和し一つのハーモニーを作り上げているところに四重奏の醍醐味を思い知りました。激しい嵐が過ぎ去った後は静かで穏やかな調へに変わり、最後は太陽が現れ雲の間から光が差し込み、明るく軽快なテンポで私たちは歓喜へと連れ戻されました。

演奏会後には、ロビーで用意されたコーヒーを飲みながら皆さんが余韻に浸られ各々感想をお話しになっている姿や、また





奏者であられる先生方もロビーに來られ演奏時とはまた違ったリラククスされた表情を拝見することができ、日本では経験できないであろう日本人会婦人部イベントの良さを知りました。チェリストのステファニーさんは、私たちスタッフに「ありがとうございます、ありがとうございます」と日本語で挨拶してくださり、そのお心遣いにとっても感動しました。

また私は四重奏の生演奏を聴くのは今回が初めてでしたが、大変驚いたことに、途中で強い寝息かと思うような深い呼吸音が聞こえてきたのです。これほどまでに訴えかける演奏を前に、としかめ面をした私は、さて、その次の瞬間、アツと息をのむこととなります。それは、音色と共に聞こえてくる演奏者の息づかいだったのです。なにぶん初の四重奏生演奏、会場の規模が小さいことが奏功したのかは知る由もありませんが、パワフルな演奏を前に自分も奏者として参加しているような臨場感、目の前から物語を訴えかける力に圧倒されたのでした。

音楽に詳しい方はもちろんで

しょうが、詳しくない方ほどの臨場感、奏者の迫力に魅了されたのではないのでしょうか。ただし私も含め日本でのコンサート経験がなく、外国における日本人会主催コンサートを先に知ってしまったあなたは、もし日本で感じる奏者との距離に物足りなさを覚えたとしても、それはタイ日本人会の良さですので悪しからず。

最後になりましたが、プログラム印刷にご協賛いただいたタイホーユーの皆様にお礼申し上げます。

婦人部では、新春コンサートのみならずバラエティーに富んだ様々なイベントを催しております。これからも皆様に喜んでいただけるような企画を検討して参りたいと思っておりますので、足をお運びいただけたら幸いです。





子ども用臼でべったん。  
みんな楽しそうでした

島田会長も餅つき頑張りました



きな粉、あんこ、大根おろし、みたらし(砂糖醤油)。  
お好みの味付けで



つき手・返しボランティアの皆さん。過去最高50キロ!の餅米を25回ついてお餅  
にしてくれました



毎年大人気の手作りイチゴ大福



開始前の裏作業。和気あいあいといち  
ごをカット



お餅を丸める係のボランティアの皆さん  
ごをカット



木の葉がそよぐさわやかな土曜日。  
中庭はおいしい笑顔でいっぱいでした

# 大人気！日本人会餅つき大会

1月27日（土）、日本人会別館が入居するシティーリゾートアネックスの中庭にて、恒例の餅つき大会を開催しました。



今年の参加者は過去最高の527名。参加申し込み初日は朝から電話が殺到し、2日目の午前中に締め切らせていただくほどの人気ぶり。せっかくお電話をいただいたにもかかわらずご参加いただけなかった皆様、本当に申し訳ありませんでした。参加者が過去最高なら、準備したもち米も過去最高の50キロ。いつもより30分早く蒸し始め、準備は万端です。今年はいつもの石臼に加え、お子様用のミニ臼もお借りしたので、大きなべったんと小さなべったんが交互に聞こえてきます。

つき上がったアツアツのお餅は台に運ばれ、粉をまぶされると、指のすき間から丸いお餅がポン！ それを受け取って丸めてお皿に並べる。いつもながらの見事な連携プレーです。

お餅を受け取った方は、トツ

ピングコーナーへ。ボランティアの皆様が朝8時から準備してくださったきな粉、あんこ、大根おろし、みたらし（砂糖醤油）が並んでいます。目移りしながらお皿によそったもの、あきらめきれずにもう一種類、この際だからもう一種類。オリジナルのトッピングが完成しましたね。青空の下で食べるつきたてのお餅はまた格別だったことでしょう。

当日はタイの1月らしく、風のわたる気持ちの良い一日となりました。最近では日本でも見かけることの少なくなったお餅つき。皆様には楽しんでいただけたでしょうか。

朝早くからご協力くださったボランティアの方々には心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



# 参加しました クルンシイ・アユタヤ『絆』 駅伝2018に

日本人会事務局

昨年に引き続き、「クルンシイ・アユタヤ『絆』 駅伝2018」(日本人会後援、タイ観光スポーツ省主催、毎日新聞社、RKB毎日放送共催、タイ政府観光庁特別協賛)に1月28日(日)、参加してきました。

今年、日本人会からは3チームで参戦! 1チーム目は、日本人会島田会長ご夫妻、そしてタイサイドは前観光・スポーツ省大臣のコブカンさんとタイ国政府観光庁からの女性。

3チーム目は昨年同様、日本人会女子3人+タイ人の友人。私たち3人は、昨年のこの駅伝をきっかけに走り始め、ラン歴が1年経とうとしており、昨年は3・4キロ走るだけで精一杯でしたが、今年は、楽しみながら走れるくらい成長しました!

当日は朝6時半スタートのため、バンコクを朝3時半に出発。真つ暗な中、全く渋滞のないバンコクをすいすい気持ちよく走って1時間強でアユタヤに着。肌寒いくらい澄んだ空の中、みんな思い思いに準備運動をしたり、ご飯を食べたり、スタートまでのんびり過ごしました。

タイらしく、時間通りには始まらず6時半を少し過ぎたころにスタート! 気合いが入った第一走者400人以上が一齐に飛び出し、駆け抜けていく様は圧巻でした!

3・4キロの終点、襷を渡す場所とはかく人が多くて今年も大混雑。走者が順々に戻ってきて、次の走者に襷を渡すのに人が多すぎて見つからない。係員が大声でチーム番号を叫ぶも、なかなか次の走者が見つからないチームがちらほら。私たちはチームメイトの大体のスピードを予想し、うまい具合に襷の受け渡しことができました!

順位は気にせず、今年もとっても楽しく気持ち良く走り切りました!

その後、アユタヤの川沿いの遺跡が見えるカフェで乾杯。気持ち良く走った後のドリンクは最高です。

今から来年の開催を楽しみにしています。

(日本人会事務局 熊本・渡邊・佐藤・遠藤)



遺跡前のカフェで

Smart Health  
Beauty Life



メダル

大会後に記念撮影、爽快！



島田会長ご家族



スタート！



遺跡の中を駆ける！



法被と手作り団扇で応援！



みんな笑顔で



島田会長の軽やかな走り

# お米のキャラメル ガラメー

ソングラーンのお菓子といえばカノム・ピヤク、カオニヤオ・デーソとしてガラメー。いずれも米、ココナッツミルク、砂糖が主な材料で、もう一つの共通点は、長時間火にかけながら練りあげる、根気のいる作業によって作られることです。

古き良き時代のタイではソングラーンが近くと、しまいこんでいた大きな鍋を出して、親

戚や近所の人たちが集まり、みんなで協力し合いながら鍋をかき混ぜたものだと言われている。お菓子作りは、親戚や近所にも配り、あちこちから集まったお菓子を食べ比べて「うちのほうがおいしい」「いや、うちのほうが上だ」と盛り上がる……ソングラーンのお菓子は地域共同体のコミュニケーションツールだった



連載 42  
タイのお菓子は  
二度おいしい

小さな四角錐のガラメー。緑色はバンダン風味、黒はヤシ殻炭入り、黄色はドリアン、赤はイチゴ、茶色がオリジナル。チェンマイ産

たのですね。

ガラメーはもち米粉とココナッツミルク、そしてヤシ砂糖を練りあげたものだと思います。こんでいきましたが、昔はもち粉で

はなくて生のもち米から作っていたと、老舗タイ菓子店ブアンフアーの2代目が教えてくれました。初代であるお父上が現役のときは生米で作っていたため「練り」は半日がかりの大仕事。ですから現在では、もち米粉から作られたものが一般的なのだそうです。

ガラメーは少し前まで、沿道のお土産物の定番商品で、ちよつとした遠出のお土産としてタイの人からいただくことが多い身近なお菓子でした。ですが、今回探してみたら、バンコクのタイ菓子店では見つからず、オートコーに出向いて見つけたのはプラスチックのように色鮮やかなものばかり。どの店も同じような商品だったから、仕入れ先は同一なのかもしれません。ガラメーも絶滅危惧種に……

さて、タイ語から名を冠したガラメーの語源は、カラメル（キャラメル）との説がよく聞かれます。確かに豊かなココ、ねっとりとした甘さはキャラメルに似ていますね。このカラメル説以外にも、タイ深南部で使われているマレー語（タイ語ではマラーユー語という）に由来しているという説などもあるようです。



大きな容器に流し入れてかため、そのつど切り分けるタイプ

# 会員動向



## 〈入会者〉

青葉 大助	Intage (Thailand) Co.,Ltd.	福井 貴敏	Denso Sales (Thailand) Co.,Ltd.
五十嵐 輝弘	Hino Motors Manufacturing (Thailand) Ltd.	牧嶋 恭平	Medical Net Thailand Co.,Ltd.
大嶋 俊矢	Teppen (Thailand) Co.,Ltd.	酒井 健治	Toyota Motor Thailand Co.,Ltd.
高崎 史郎	Isuzu Global CV Engineering Center Co.,Ltd.	辻濱 眞吾	Hino Motors Manufacturing (Thailand) Ltd.
浦田 貴史	Hino Motors Sales (Thailand) Ltd.	渡邊 宣章	Kawasaki Trading (Thailand) Co.,Ltd.
柳原 照他	Thai-MC Company Limited	矢野 剛	Soken Chemical Asia Co.,Ltd.

花田 隆浩	比嘉 慎一	今岡 仁	重黒木 剛	木下 恵輔	松尾 武	森 一平
長田 唯志	西垣 文彦	阪本 武	住 佳大	鈴木 進也	上田 哲	渡辺 幸光
山口 貴史	山井 晃男	山村 和克	中村 千草			

## 〈家族会員〉

藤本 八重子	堀 加奈	木下 成美	松尾 理沙	松岡 梓帆	森 香苗	西垣 朋子	住 紗希
鈴木 幸	山井 千栄	山村 久美子					

## 〈退会者〉

相澤 洋祐	芥川 抄子	餘目 淳史	浅田 史彦	伴野 佐登志	藤田 哲郎	深谷 賢二	古木 聡
林 則彦	東山 傑	平井 真	本間 信次	池田 直樹	池本 真治郎	今城 隆博	井上 知弥
和泉 隆則	常楽 健	梶野 陽平	金子 博光	苅谷 吉規	柏橋 浩之	河村 崇大	川内 英二
木下 武	小林 史典	小玉 歩	黒澤 聖二	馬淵 圭	牧 弘	宮地 尚志	森忠 秀介
向江 安二	長澤 美緒	中垣 昭子	中元 和久	中村 能秀	中野 利彦	中島 光	中山 恵輔
南保 光孝	新野 朋範	野元 毅	則武 義典	小田桐 大	小倉 宏太	岡本 倫彦	岡野 悠平
大木 勝	大西 裕人	大西 麻里亜	大島 英司	太田 文由子	尾崎 正人	小澤 輝洋	眞田 洋介
佐野 正宏	佐野 祐一	佐々木 邦治	佐藤 幹也	佐藤 慶美	関 好彦	進 晴彦	鈴木 克則
鈴木 達夫	高鹿 正紀	竹田 幸祐	竹崎 弘倫	田中 昭雄	田中 秀典	谷口 滋晴	寺田 めぐみ
手塚 加代子	宇畑 猶二	内田 浩	内田 匡哉	植村 和廣	氏家 康晴	梅澤 重博	渡辺 美沙緒
山田 慧	山本 秀之	山元 一郎	矢野 憲一	八尾 雅之	吉野 正史	吉住 祐樹	
餘目 未央	浅田 伊保	伴野 真由美	古木 慶子	林 里佳	東山 絵莉	池田 仁美	池本 理絵
今城 恵子	井上 幸紀	和泉 ちひろ	常楽 真弓	梶野 優	金子 ティバー	苅谷 祐紀	柏橋 良子
河村 友紀子	木下 加奈子	小林 恵里	小玉 依里子	馬淵 麻貴	牧 ビョンチョウ	増田 友恵	森忠 由佳子
中村 恵美	中野 明子	中山 瑠美	南保 知子	野元 優子	則武 美和	野澤 玲子	小田桐 優子
小倉 康子	岡野 綾子	大島 りさ	尾崎 なな江	眞田 智奈津	佐野 幹子	佐々木 久美子	関 恵
鈴木 恵美子	竹崎 晶子	田中 恭子	内田 亜希子	植村 奈穂子	氏家 美穂	梅澤 喜江	渡辺 稔
吉野 紘子							

新入会 95 退会 138 現会員数 7,049 準会員 (42) (\*集計期間 2018/01/26 - 2018/02/25)

タイ国日本人会 ゴルフ部 第694回月例会成績

日時 2018年2月18日(日) 場所 ラムルッカC.C.

参加人数名 43名 (Aクラス18名 Bクラス18名 査定4名 体験3名)  
(平均スコア 43.3 44.8 88.1)

Aクラス

順位	名前	OUT	IN	GROSS	Hcp	NET	新HD
優勝	川俣 栄	40	39	79	10	69	祝9
2	坂田 剛	41	39	80	8	72	
3	鈴木 格	44	42	86	12	74	
4	相場 寛	40	44	84	10	74	
5	石橋 孝則	40	42	82	7	75	

Bクラス

(平均スコア 48.3 47.5 95.8)

順位	名前	OUT	IN	GROSS	Hcp	NET	新HD
優勝	大西 敏	41	42	83	14	69	祝13
2	岩村 将成	48	49	97	22	75	
3	福浦 一幸	43	48	91	15	76	
4	菊地 治枝	45	45	90	13	77	
5	神原 彰三	45	54	99	22	77	

査定ラウンド2月度は4名でした。

名前	OUT	IN	GRS	提出平均GRS	提出推定HC	新HC	新クラス
中嶋 康久	47	47	94	83.3	9~10	10	A
井出 豊	51	54	105	95.8	20~21	21	B
岩間 崇真	46	45	91	92.7	15~16	15	B
工藤 智英	41	45	86	80.2	6~7	7	A

2018年1月より月例会の会場はラムルッカCCに変更になりました。

- 2月例会でシニアチャンピオン戦決勝が行われ、小笠原典正氏がチャンピオンになりました。おめでとうございます!
- 「ゴルフのルールを覚えたい」「競技ゴルフを楽しみたい」 ゴルフ部月例会で体験ラウンドに参加してみませんか?  
ご興味のある方はメールまたはお電話でお申し込みください。 [gs@toyaku@hotmail.com](mailto:gs@toyaku@hotmail.com) 089-056-8250 迄
- 2015年7月例会よりハンデによるクラス分けが変更になりました。ハンデ12まで→Aクラス ハンデ13以上→Bクラス
- 月例会 ゴルフ部は、毎月第3日曜日にラムルッカCCにて競技会を行っております。  
A・B各クラスの優勝者には SivorSports(Thailand)Co.Ltd.様よりボール1ダースをご提供いただいております。  
ゴルフ部への入部は随時受け付けております。入部ご希望の方はゴルフ部のホームページをご覧ください。
- 月例会終了後、成績発表及び入賞者の表彰式を行っております。ぜひご参加ください。

ゴルフ部のホームページ(<http://www.jat-golf.org/>)で、月例会の成績、入部手続等々がご覧になれます。

発行 2018年4月1日  
編集人 川端 太  
発行人 タイ国日本人会  
印刷・製本 YAMAGATA(Thailand)Co., Ltd.  
発行所 Japanese Association in Thailand  
1stFL. Sathorn Thani Bldg. II  
92/2 North Sathorn Rd., Bangkok  
10500 Thailand  
Tel. 0-2236-1201  
Fax. 0-2236-1131  
E-mail : info@jat.or.th  
www.jat.or.th  
編集協力 Plant Planet Co., Ltd.  
レイアウト OT Promotion Co., Ltd.

(非売品)  
落丁・乱丁の場合、事務局にてお取替えします。  
禁 無断転載

【編集後記】  
出張で、2月に日本に帰った。今年は大形の寒波が次から次と来て、雪は降るし、気温は氷点下になるし、と本当に寒かった。久しく冬の日本には帰っていなかったので、体にこたえた。夕方から夜にかけて、しかも電車のホームとかで風に吹かれると本当に寒さが身にしみました。しかし不思議なことに、最初は寒くて寒くてたまらなかつたのに、3日目ぐらいになると徐々に慣れてきて、人間の体の適応力って改めてすごいと実感。慣れたとは言え、やはり体は緊張しているようで、夜もよく眠れない。  
改めてタイの気候がいかに恵まれているかと、ありがたみと再認識することができました。  
「あー、今日も暑い」とか言わずに、感謝の気持ちで、毎日過ごすつもりです。



タイ国日本人会として過去最大

# 800万パーツ相当の献血車を寄贈



タイ国日本人会から  
タイ赤十字社へ  
献血車寄贈 納車式

Japanese Association in Thailand  
Donate to Thai Red Cross Society  
THB 8,000,000.-

Feb 20th 2018



↑  
左から 理事長、島田会長、  
福島次席公使、Dr. Chomchinn  
Chantaraskul (タイ赤十字社)、  
Dr. Charuporn Promwong 副デ  
ィレクター (タイ赤十字社)、  
Ms. Aranya Loiwai (タイ赤  
十字社)

2月20日、タイ赤十字社で納車式が行われました  
1973年に日本人会創立60周年を記念したチャリティー基金を設立して以来、過去最高額となる800万パーツ相当の献血車の寄付を、昨年、日タイ修好130周年記念事業として実施し、去る2月20日、タイ赤十字社のNational Blood Center (国立献血センター)にて、タイ赤十字社国立献血センター副ディレクターのチャルポーン・プロムウオン氏 (Dr. Charuporn Promwong)、Chomchinn Chantaraskul (Dr. Chomchinn Chantaraskul)、在タイ日本国

大使館の福島秀夫次席公使、タイ国日本人会の島田厚会長、齋正明理事立ち会いの下、納車式が執り行なわれました。  
今回の献血車の寄贈は、皆様にご協力いただいたチャリティーパザーの収益金も活用しています。タイ国日本人会では、タイ社会との友好関係が未永く続くことを願い、タイ社会への感謝の気持ちを込めて、会員の皆様と共に社会貢献活動を行っていきたくと考えています。その思いを新たに心に刻んだ納車式でした。

日本人会  
**フォト掲示板**  
 写真で見る日本人会の活動



日本人会「カンチャナブリ慰靈塔法要」開催 2月11日(日)、在タイ日本国大使館の福島次席公使、タイ国日本人会の島田会長をはじめ、約50名の方が参列されました。 写真：瀬戸正夫

文化部  
 ▷国際結婚友の会「新年会」開催  
 1月7日(日)





日本人会「餅つき大会」開催 1月27日(土) ※ボランティアの皆様ありがとうございました(日本人会事務局)。



厚生部「歯科・小児科相談会」開催  
2月9日～11日(金～日)

於・サミティヴェート病院

育児個別相談(参加者58名)

：榊原洋一医師・元田玲奈医師

子育て講演会(参加者38名)

：榊原洋一医師

小児・成人歯科相談(参加者134名)

：田中健一医師・嘉手納未季医師

※医師の皆様、ボランティアの皆様、  
ご協力ありがとうございました(日  
本人会事務局)。



日本人会企画「落語独演会〈フランス人落語パフォーマー尻流複製写二(シジル・コピーニ)氏〉」開催  
2月8日(木) 於・日本人会別館(参加者59名) 日本語堪能なフランス人落語パフォーマー、シジル  
さんの躍動感あふれる落語をお楽しみいただきました。

# LINE@

×

## @nihonjinkai

うれしい情報を LINE でお届け！



LINE の「友だち追加」から  
「ID 検索」または「QR コード」で登録してね♪

